
「府中市子ども・子育てに関する市民アンケート調査」
集計結果

平成 26 年3月

1. 調査方法

	就学前児童保護者調査	小学生保護者調査
調査地域	府中市全域	
調査対象	市内在住で就学前児童(0~5歳)のいる世帯	市内在住で小学生のいる世帯
調査数	1,000名	1,000名
調査方法	郵送による配布、郵送・保育所(園)を通じて回収	
調査票回収数	497件	447件
回収率	49.7%	44.7%

2. 調査集計にあたっての留意事項

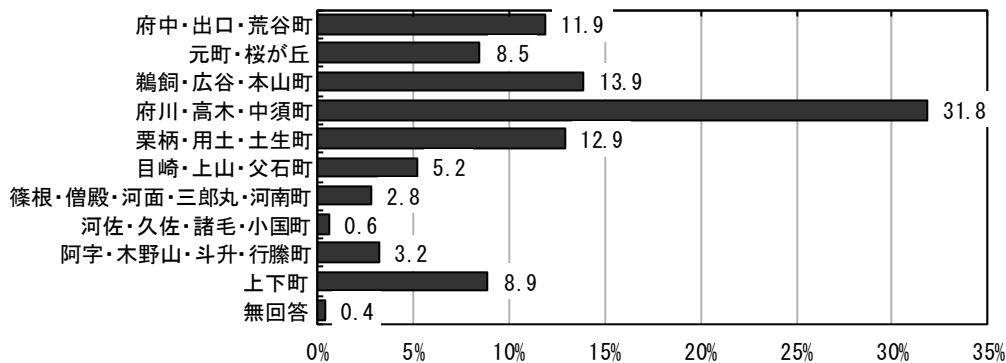
- 回答結果は小数点第2桁目を四捨五入しています。この関係で、単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはなりません。
- 本報告書における「N」「SA」「MA」「数量」は、それぞれ
 - 「N」 = サンプル数のこと
 - 「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）
 - 「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）
 - 「数量」 = 数量回答のことを示します。

就学前児童保護者調査

問1 お住まいの地区はどちらですか。(SA)

「府川・高木・中須町」が31.8%で突出しています。「鶴飼・広谷・本山町」が13.9%、「栗柄・用土・土生町」が12.9%が続いています。

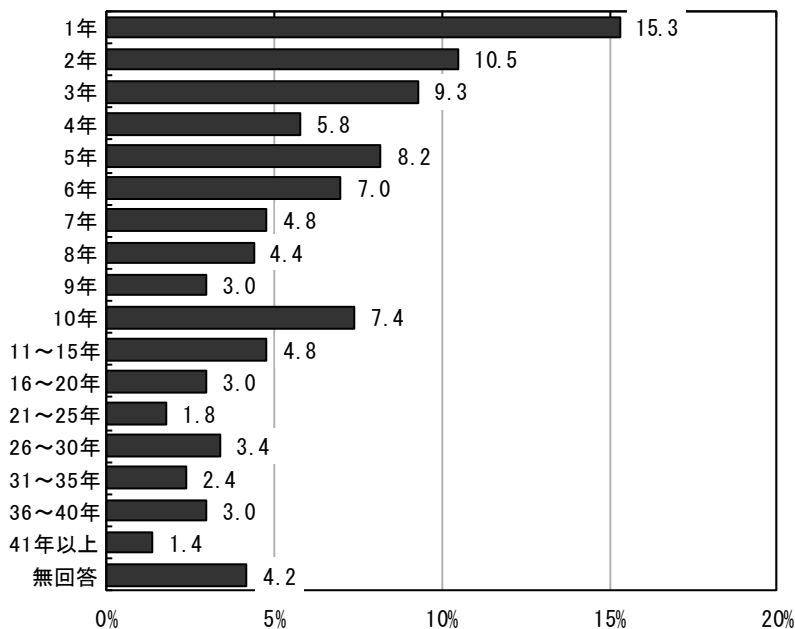
(SA) N=497



問2 現在の地区にどのくらいお住まいですか。(数量)

「1年」が15.3%で最も高くなっています。次いで「2年」が10.5%、「3年」が9.3%が続いています。

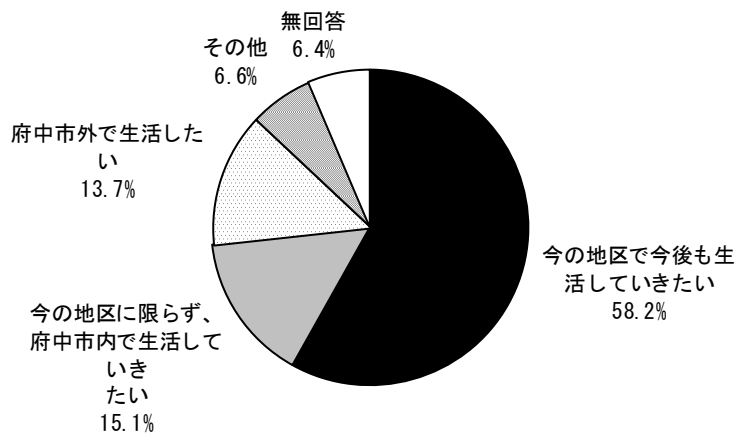
(数量) N=497



問3 現在お住まいの地区、または府中市で今後も暮らしたいと思いますか。(SA)

「今の地区で今後も生活していきたい」が58.2%を占めています。

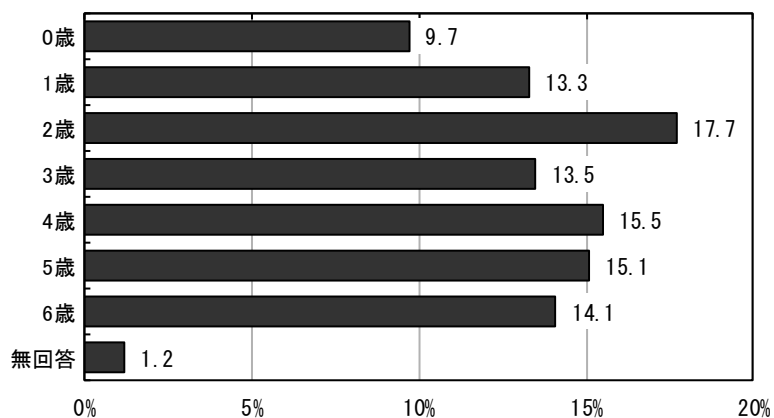
(SA) N=497



問4 お子さんの年齢をお答えください(数量)

「2歳」が17.7%で最も高くなっています。次いで「4歳」が15.5%、「5歳」が15.1%が続いています。

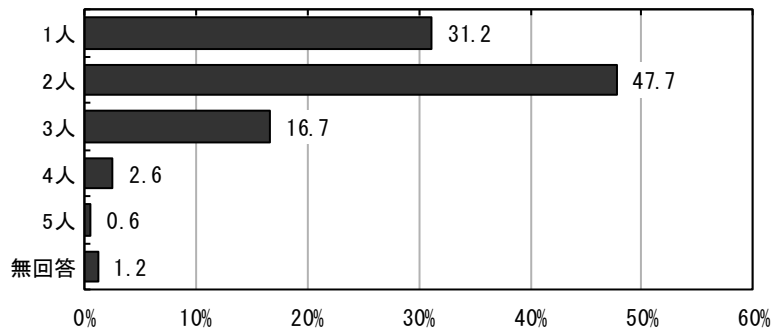
(数量) N=497



問5 お子さんは何人いらっしゃいますか。(数量)

「2人」が47.7%で最も高くなっています。次いで「1人」が31.2%、「3人」が16.7%が続いています。

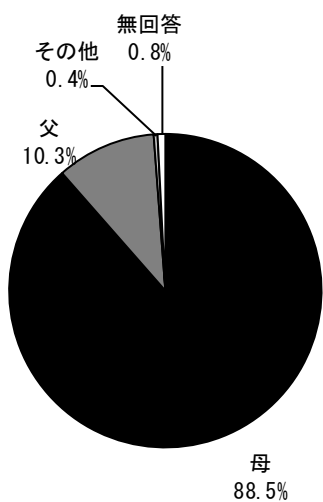
(数量) N=497



問6 ご回答いただく方はどなたですか。(SA)

「母」が88.5%を占めています。

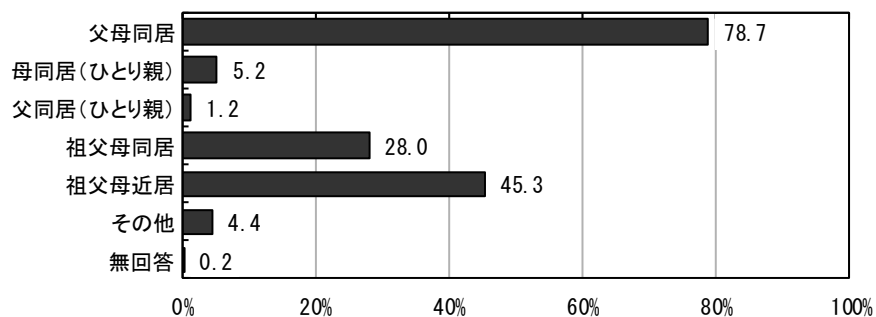
(SA) N=497



問7 お子さんの同居・近居の状況をお答えください。(MA)

「父母同居」が78.7%で突出しています。「祖父母近居」が45.3%、「祖父母同居」が28.0%で続いています。

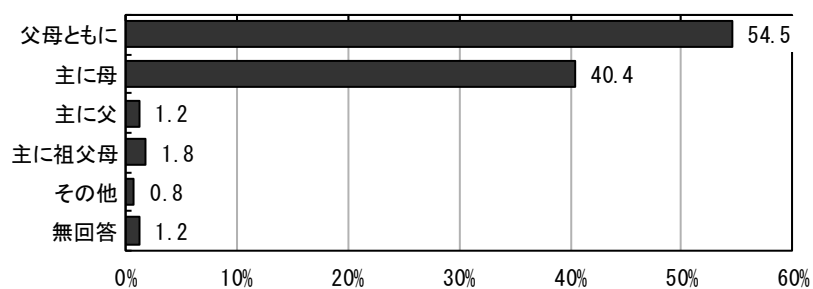
(MA) N=497



問8 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。(SA)

「父母ともに」が54.5%で最も高くなっています。次いで「主に母」が40.4%、「主に祖父母」が1.8%で続いています。

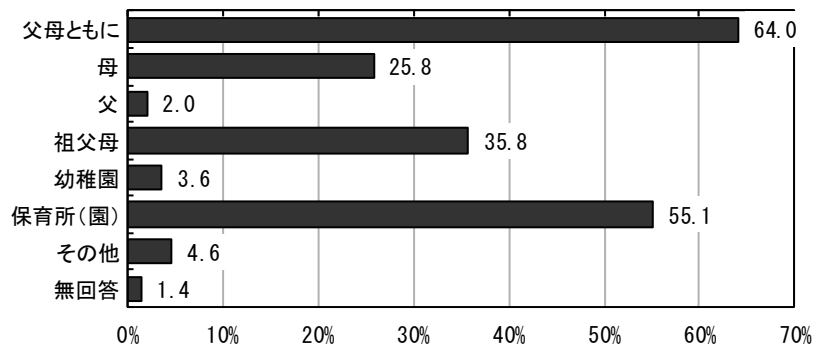
(SA) N=497



問9 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。（MA）

「父母ともに」が 64.0%で最も高くなっています。次いで「保育所（園）」が 55.1%、「祖父母」が 35.8%で続いています。

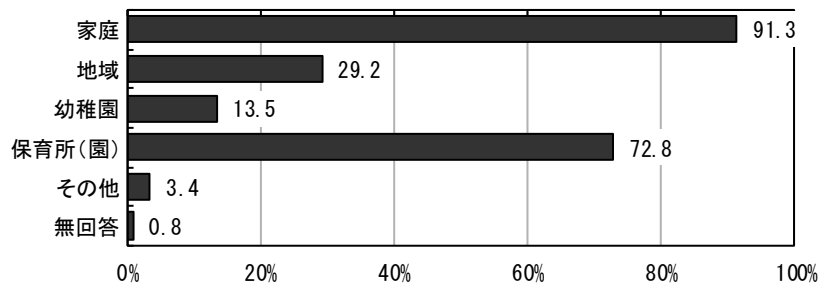
(MA) N=497



問10 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境はどれですか。（MA）

「家庭」が 91.3%で最も高くなっています。次いで「保育所（園）」が 72.8%、「地域」が 29.2%で続いています。

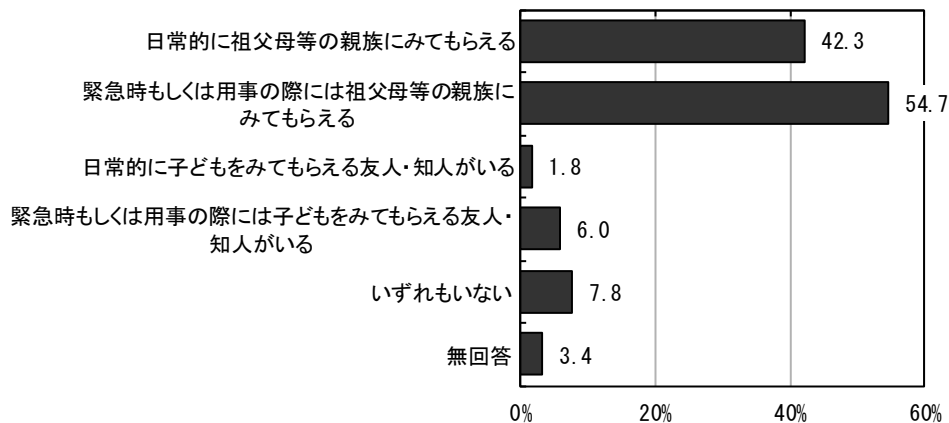
(MA) N=497



問11 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(MA)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 54.7%で最も高くなっています。次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 42.3%、「いずれもない」が 7.8%が続いています。

(MA) N=497

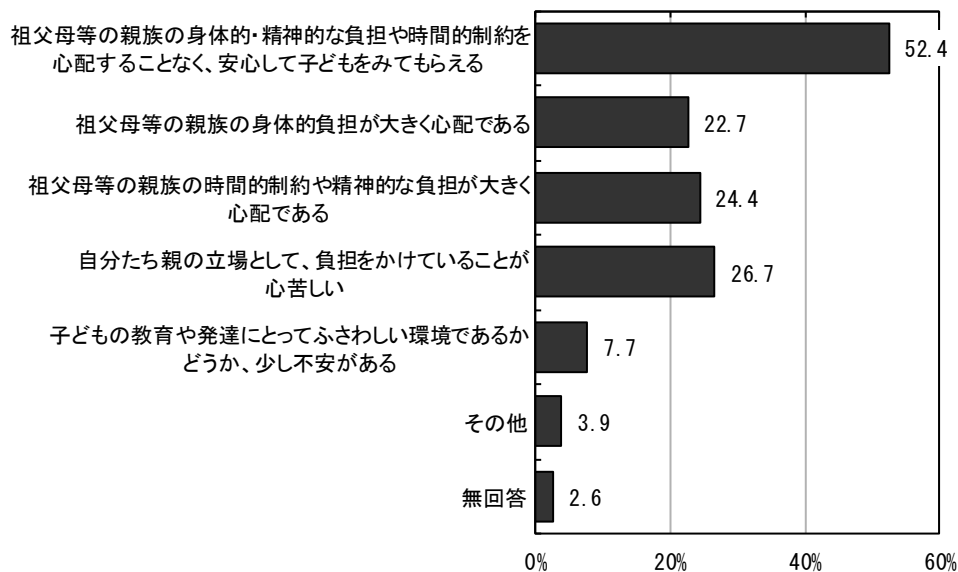


問 11 で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方

問11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(MA)

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 52.4%で突出しています。「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 26.7%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 24.4%で続いています。

(MA) N=431

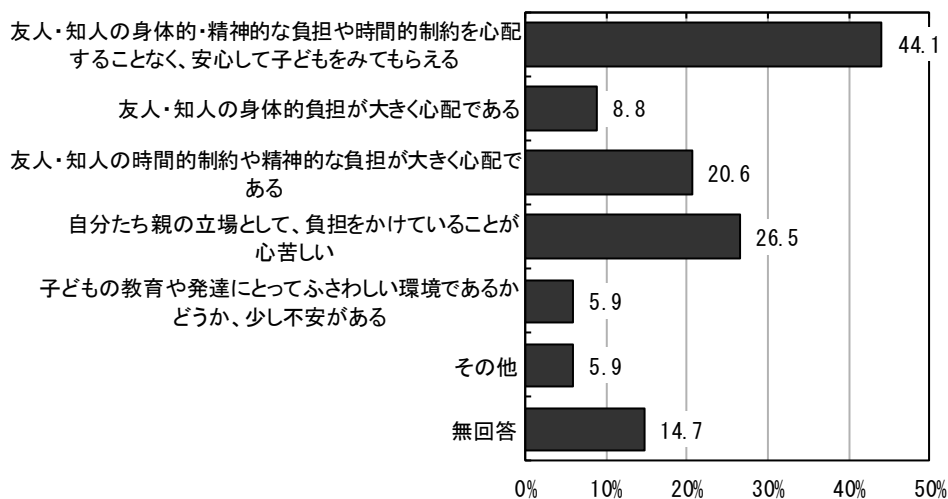


問 11 で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方

問11-2 友人・知人にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。(MA)

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 44.1%で最も高くなっています。次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 26.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 20.6%で続いています。

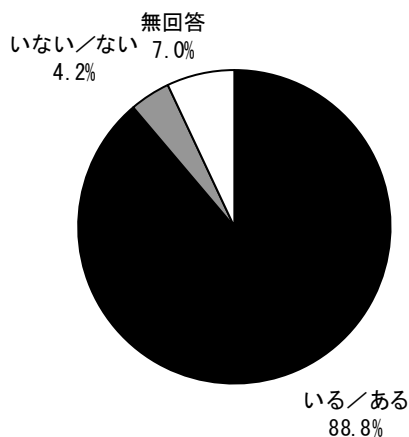
(MA) N=34



問12 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか (SA)

「いる／ある」が 88.8%を占めています。

(SA) N=497

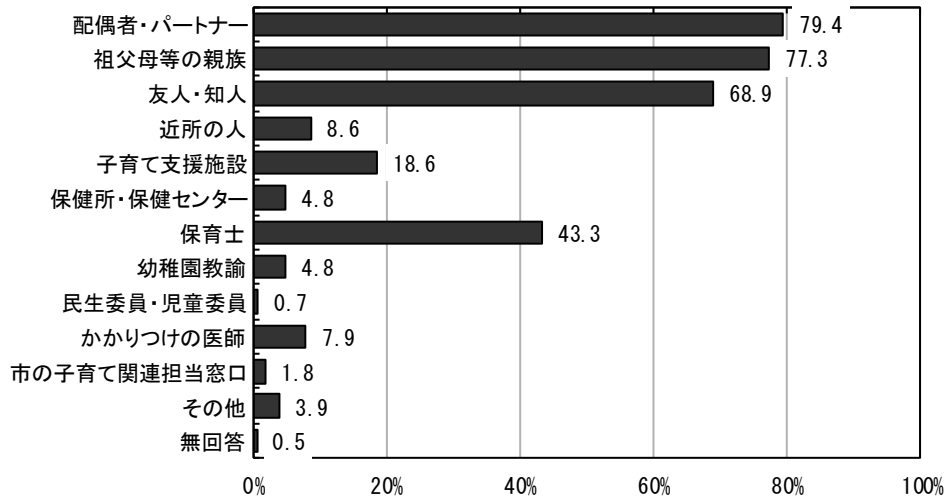


問12で「いる/ある」に○をつけた方

問12-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか（MA）

「配偶者・パートナー」が79.4%で最も高くなっています。次いで「祖父母等の親族」が77.3%、「友人・知人」が68.9%が続いています。

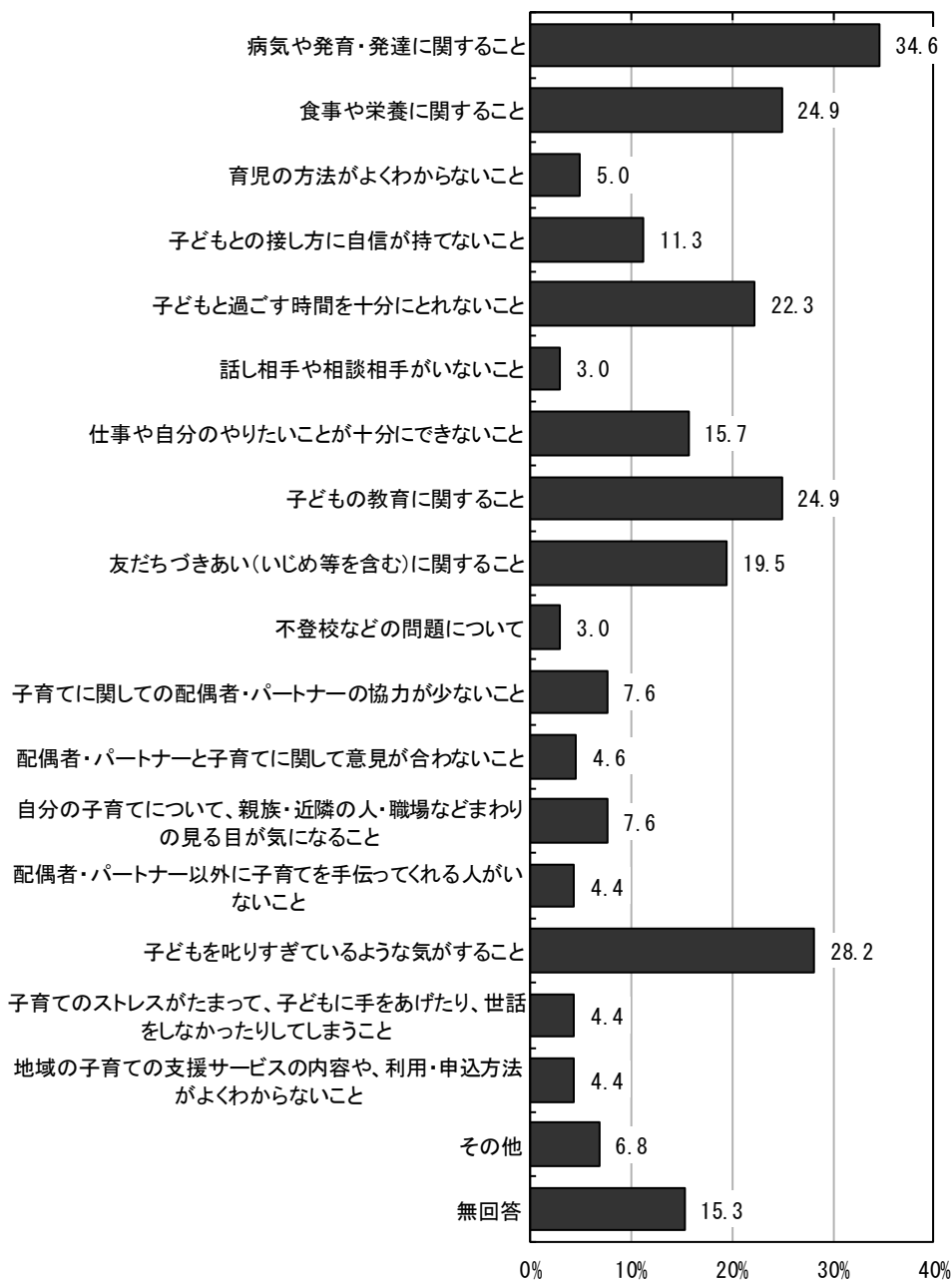
(MA) N=441



問13 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか
(MA)

「病気や発育・発達に関すること」が34.6%で最も高くなっています。次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」とが28.2%、「食事や栄養に関すること」が24.9%が続いています。

(MA) N=497

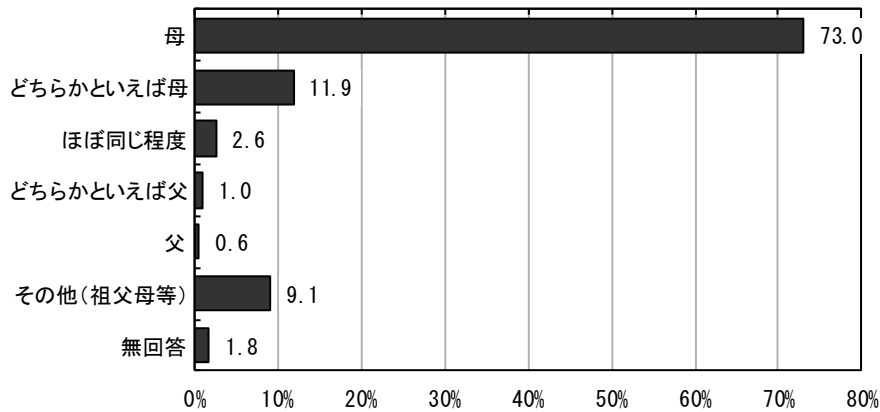


問14 平日の家事や育児を母と父でどのように役割分担していますか

■炊事 (SA)

「母」が73.0%で突出しています。「どちらかといえば母」が11.9%、「その他(祖父母等)」が9.1%で続いています。

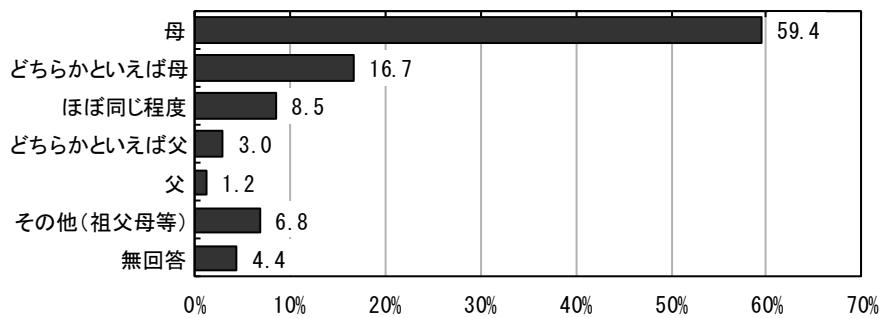
(SA) N=497



■食事の後片付け (SA)

「母」が59.4%で突出しています。「どちらかといえば母」が16.7%、「ほぼ同じ程度」が8.5%で続いています。

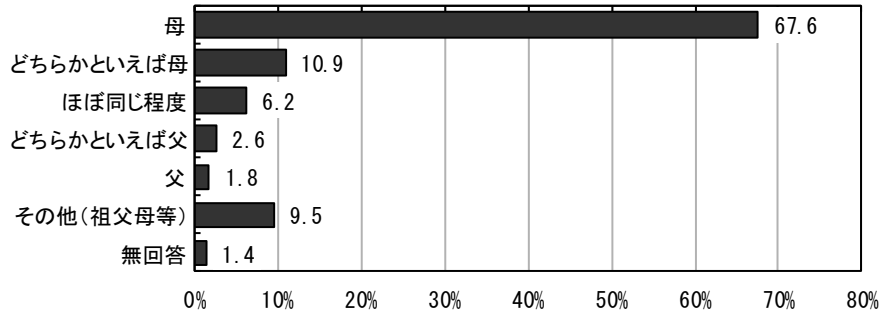
(SA) N=497



■洗濯 (SA)

「母」が67.6%で突出しています。「どちらかといえば母」が10.9%、「その他(祖父母等)」が9.5%で続いています。

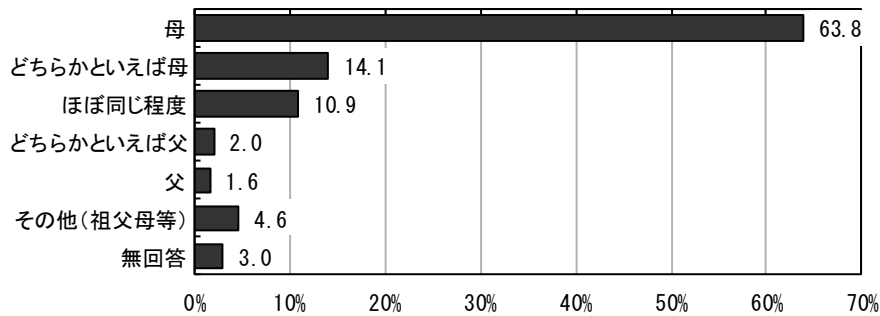
(SA) N=497



■掃除 (SA)

「母」が63.8%で突出しています。「どちらかといえば母」が14.1%、「ほぼ同じ程度」が10.9%で続いています。

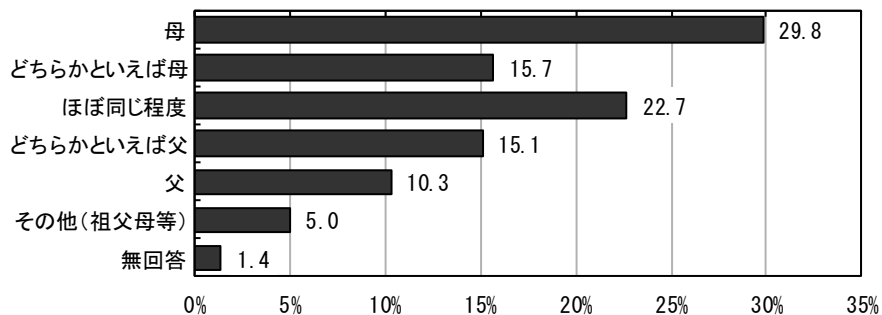
(SA) N=497



■お風呂 (SA)

「母」が29.8%で最も高くなっています。次いで「ほぼ同じ程度」が22.7%、「どちらかといえば母」が15.7%で続いています。

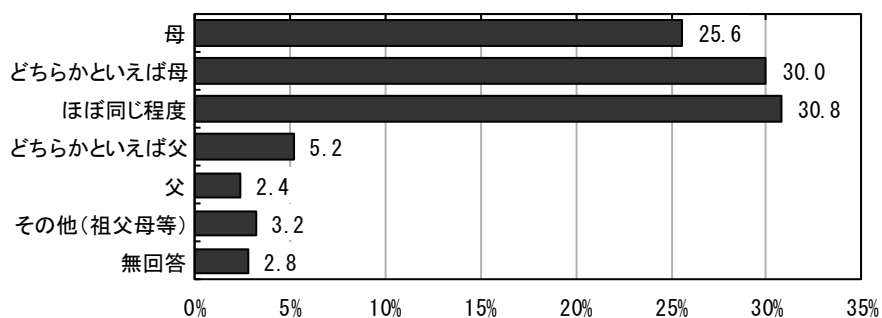
(SA) N=497



■本の読み聞かせなど、子どもとの遊び (SA)

「ほぼ同じ程度」が30.8%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば母」が30.0%、「母」が25.6%で続いています。

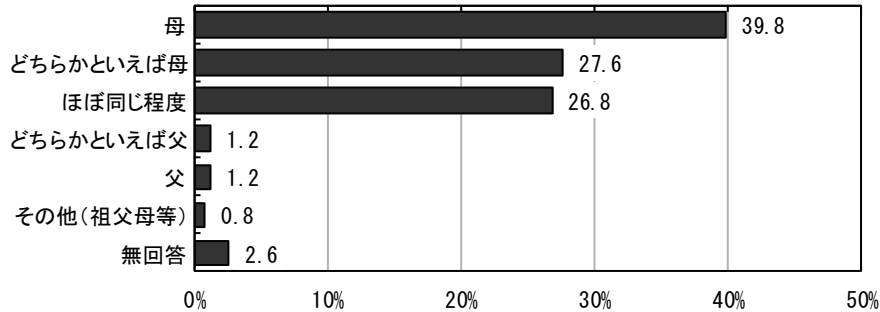
(SA) N=497



■子どもの行事 (SA)

「母」が 39.8%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば母」が 27.6%、「ほぼ同じ程度」が 26.8%で続いています。

(SA) N=497

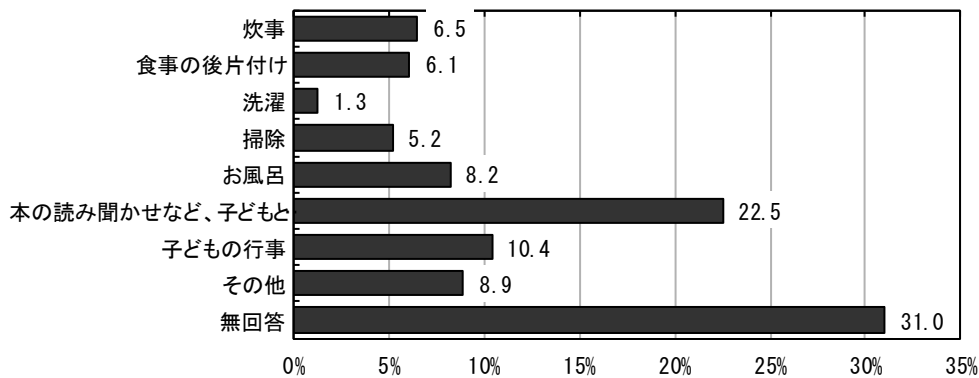


回答者が問8の「主に子育てを行っておられる方」

問15 配偶者・パートナー等に協力してもらいたい家事や育児は何ですか (SA)

「本の読み聞かせなど、子どもとの遊び」が 22.5%で突出しています。「子どもの行事」が 10.4%、「その他」が 8.9%で続いています。

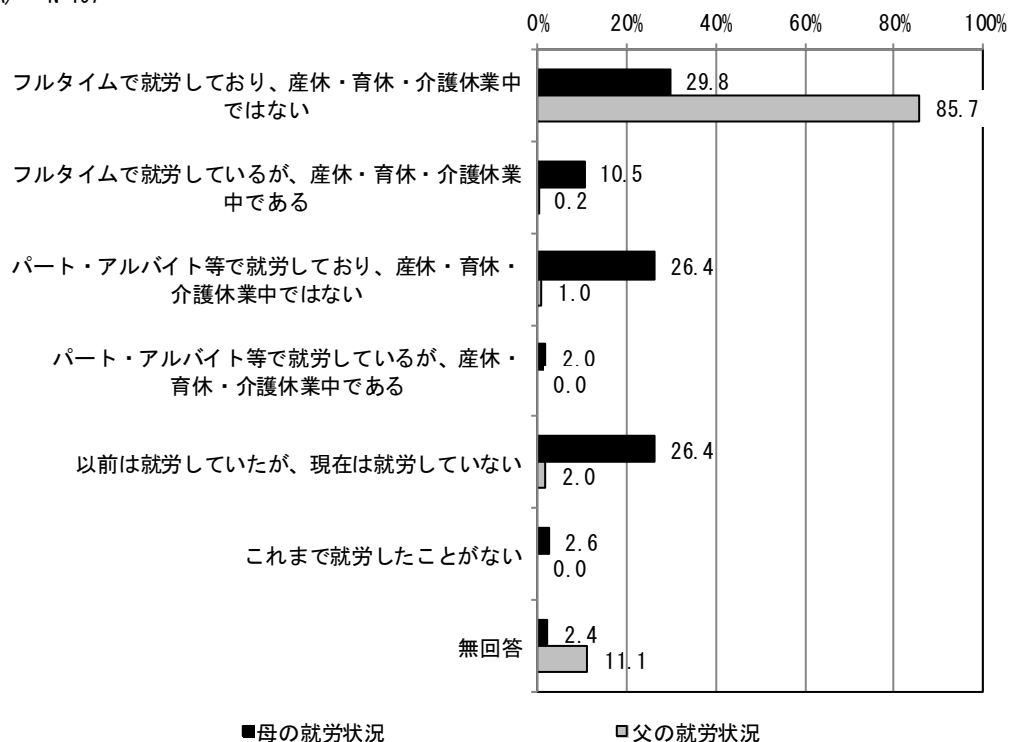
(SA) N=462



問17 母・父の就労状況 (SA)

母についてみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 29.8%で最も高くなっています。次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 26.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 26.4%で続いています。父についてみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 85.7%で突出しています。

(SA) N=497



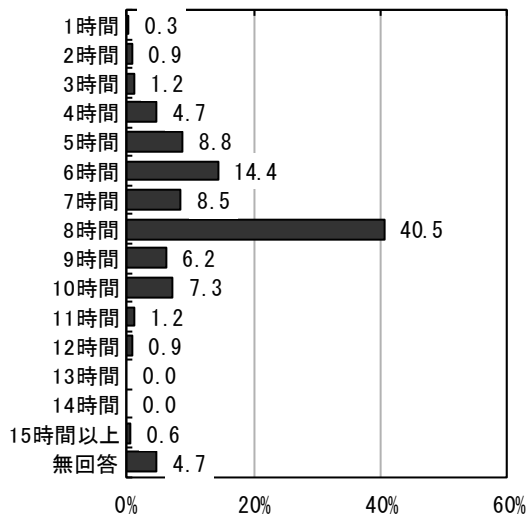
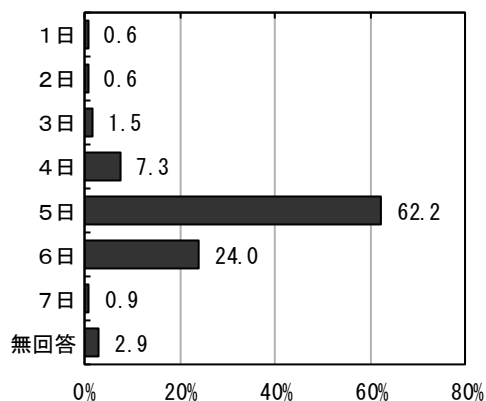
問17で「就労している」に○をつけた方

問17-1 母 1週当たりの就労日数（左）と1日当たりの就労時間（右）（SA）

1週当たりの就労日数は、「5日」が62.2%で突出しています。「6日」が24.0%、「4日」が7.3%で続いています。1日当たりの就労時間は「8時間」が40.5%で突出しています。「6時間」が14.4%、「5時間」が8.8%で続いています。

(数量) N=341

(SA) N=341

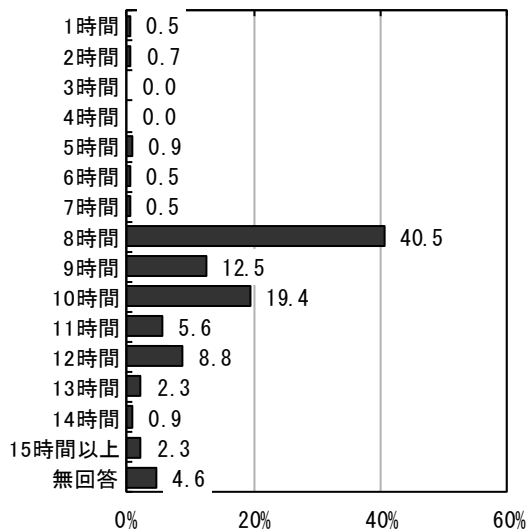
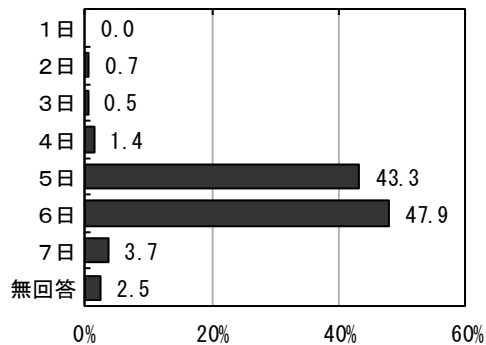


問17-1 父 1週当たりの就労日数（左）と1日当たりの就労時間（右）（SA）

1週当たりの就労日数は、「6日」が47.9%、「5日」が43.3%で群を抜いて高くなっています。「7日」が3.7%で続いています。1日当たりの就労時間は「8時間」が40.5%で突出しています。「10時間」が19.4%、「9時間」が12.5%で続いています。

(数量) N=432

(SA) N=432



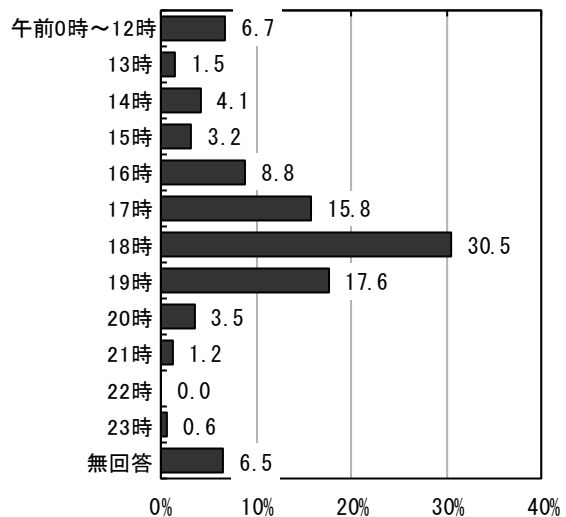
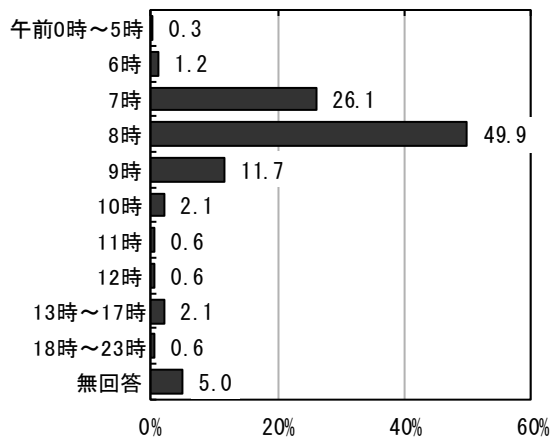
問17で「就労している」に○をつけた方

問17-2 母 家を出る時刻（左）と帰宅時刻（右）（数量）

家を出る時刻は、「8時」が49.9%で突出しています。「7時」が26.1%、「9時」が11.7%が続いています。帰宅時刻は「18時」が30.5%で突出しています。「19時」が17.6%、「17時」が15.8%が続いています。

(数量) N=341

(数量) N=341

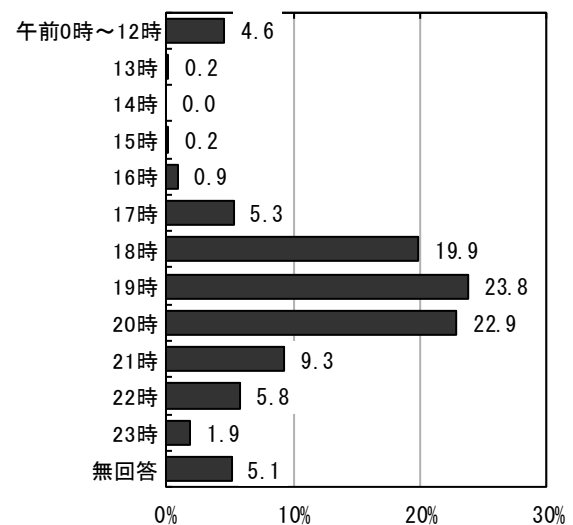
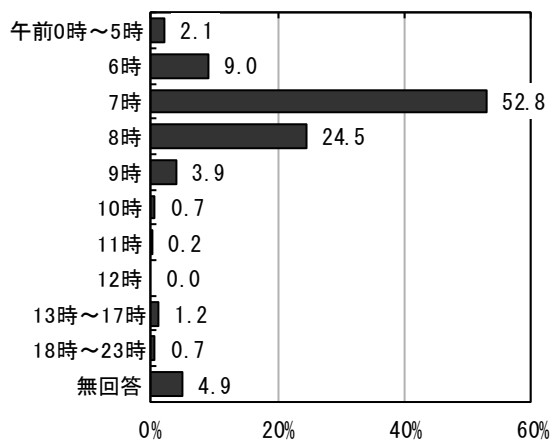


問17-2 父 家を出る時刻（左）と帰宅時刻（右）（数量）

家を出る時刻は、「7時」が52.8%で突出しています。「8時」が24.5%、「6時」が9.0%が続いています。帰宅時刻は「19時」が23.8%で最も高くなっています。次いで「20時」が22.9%、「18時」が19.9%が続いています。

(数量) N=432

(数量) N=432

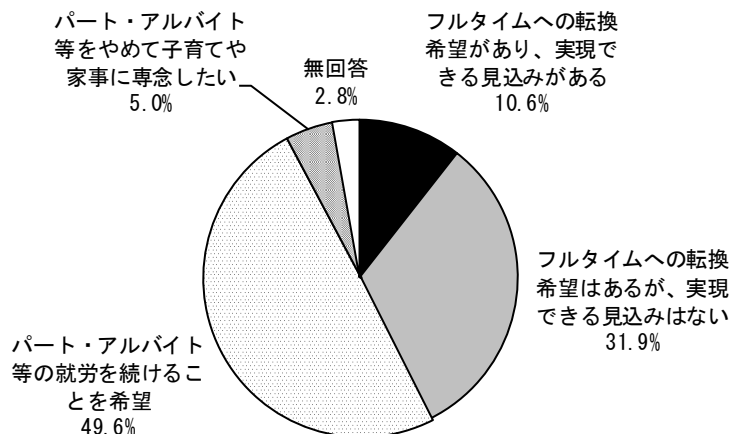


問17で「パート・アルバイト等で就労している」に○をつけた方

問18 母 フルタイムへの転換希望はありますか (SA)

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が49.6%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.9%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.6%が続いています。

(SA) N=141



問18 父 フルタイムへの転換希望はありますか (SA)

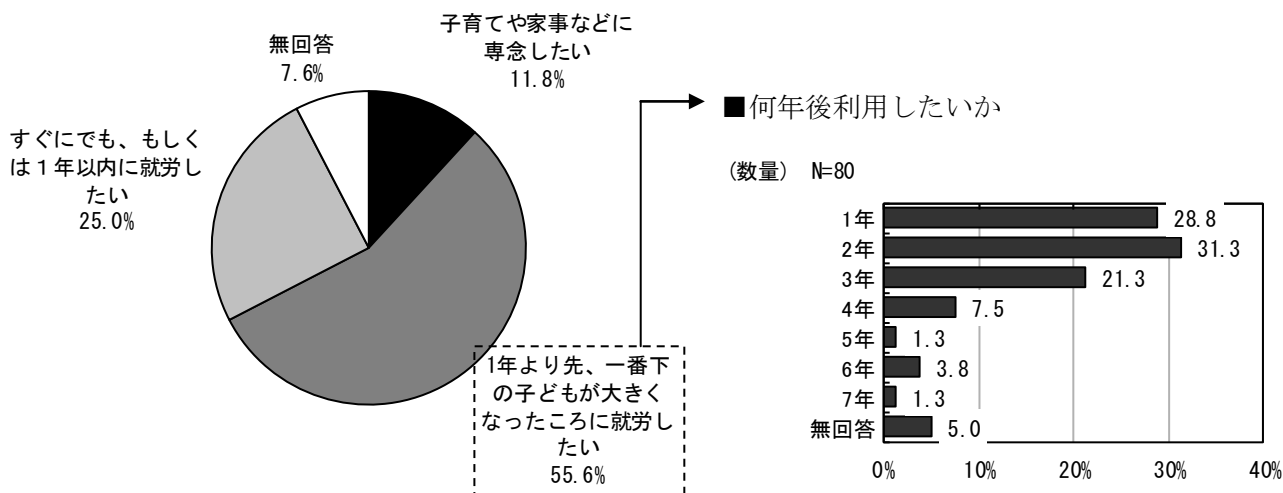
有効回答が3件、うち2件が「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、うち1件が「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」となっています。

問17の母、父どちらかの選択肢で「就労していない」に○をつけた方

問19 母 就労したいという希望はありますか (SA)

「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」が55.6%を占めています。

(SA) N=144



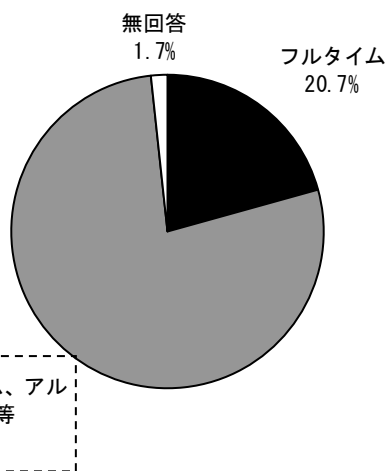
問19 父 就労したいという希望はありますか (SA)

有効回答が4件、うち2件が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」、うち1件が「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」となっています。「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」と回答した人は、「3年」後に就労したいと答えています。

問19 母 希望する就労形態 (SA)

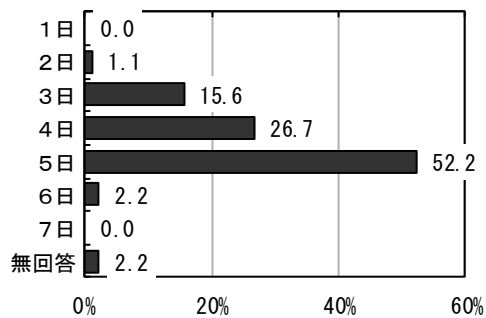
「パートタイム、アルバイト等」が77.6%を占めています。

(SA) N=116

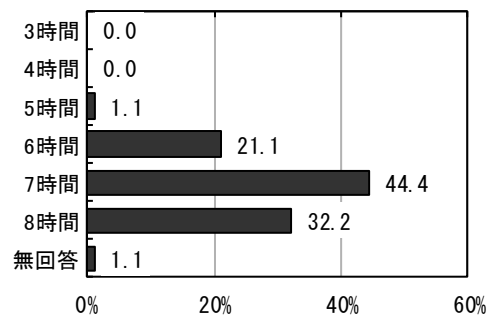


■ 希望する就労日数 (左) と就労時間 (右)

(SA) N=90



(数量) N=90



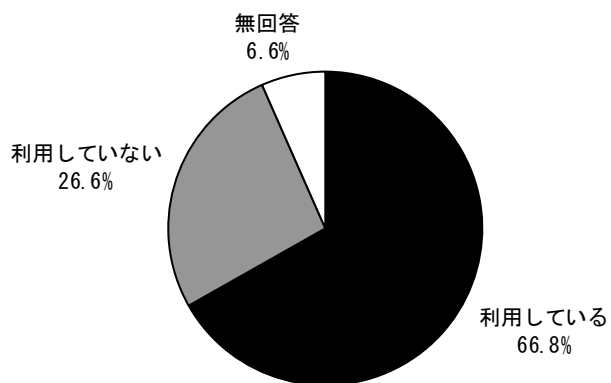
問19 父 希望する就労形態 (SA)

有効回答が3件で、全て「フルタイム」となっています。

問20 お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの事業を「定期的に」利用されていますか（SA）

「利用している」が66.8%を占めています。

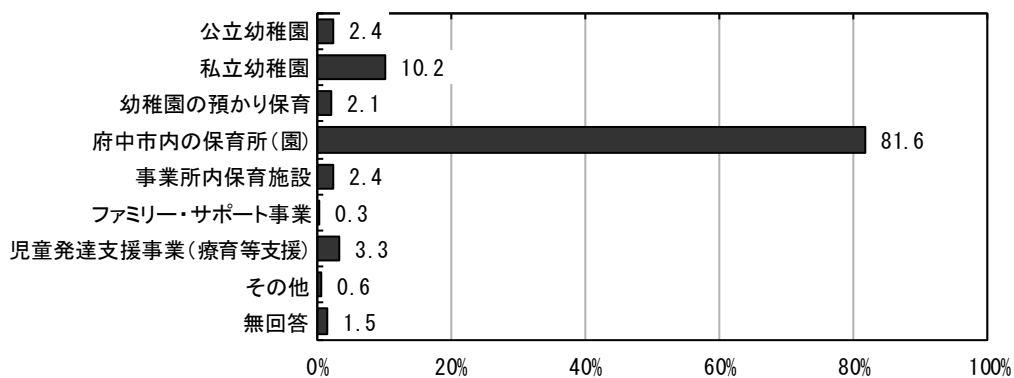
(SA) N=497



問20 利用している事業（MA）

「府中市内の保育所（園）」が81.6%で突出しています。「私立幼稚園」が10.2%、「児童発達支援事業（療育等支援）」が3.3%が続いています。

(MA) N=332

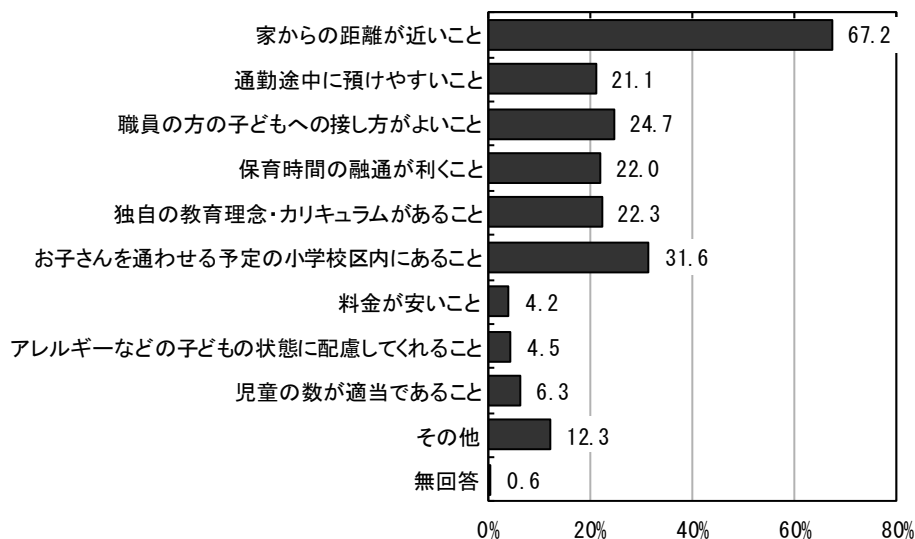


問20-1 から問20-8は問20で「利用している」に○をつけた方

問20-1 お子さんを通わせている幼稚園や保育所（園）等を選んだ際に優先したことは何ですか
(MA)

「家からの距離が近いこと」が 67.2%で突出しています。「お子さんを通わせる予定の小学校区内にあること」が 31.6%、「職員の方の子どもへの接し方がよいこと」が 24.7%で続いています。

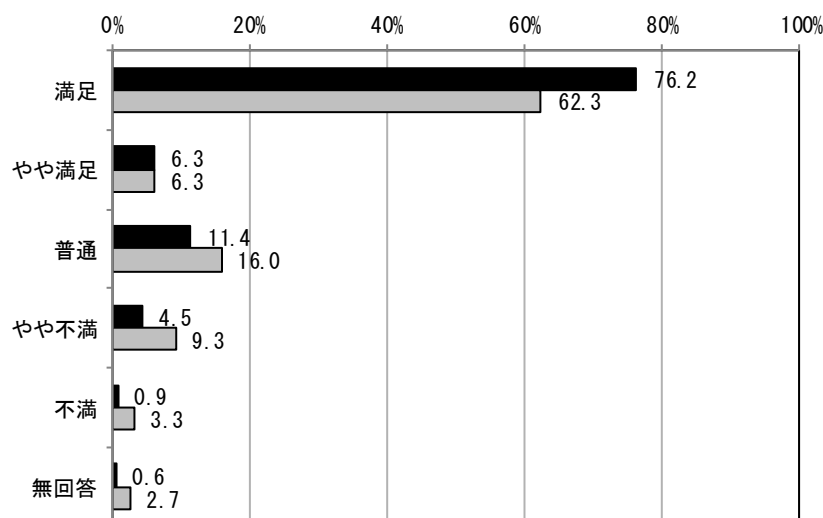
(MA) N=332



問20-2 開所（園）時間・閉所（園）時間に満足していますか (SA)

開所（園）時間は、「満足」が 76.2%で突出しています。「普通」が 11.4%、「やや満足」が 6.3%で続いています。閉所（園）時間は「満足」が 62.3%で突出しています。「普通」が 16.0%、「やや不満」が 9.3%で続いています。

(SA) N=332



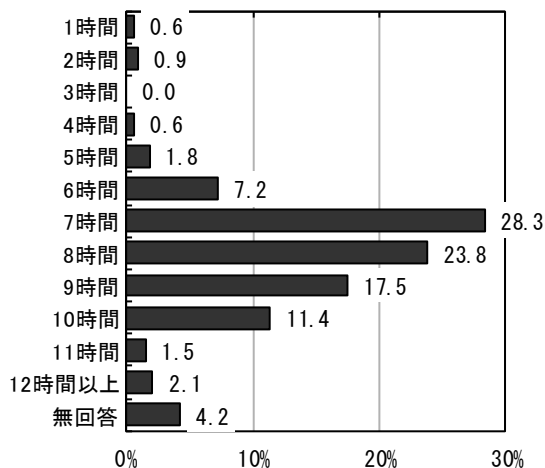
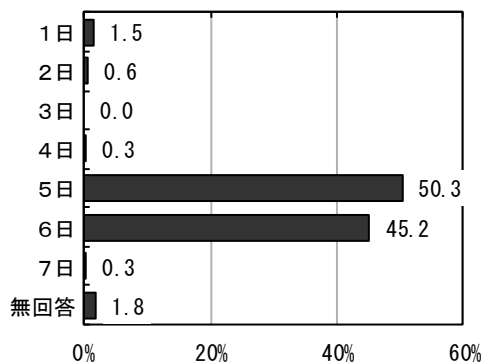
■①開所（園）時間に満足していますか。 □②閉所（園）時間に満足していますか。

問20-3(現在) 教育・保育事業の1週当たり利用日数(左)と1日当たり利用時間(右) (SA)

1週当たり利用日数は、「5日」が50.3%で最も高くなっています。次いで「6日」が45.2%、「1日」が1.5%が続いています。1日当たり利用時間は、「7時間」が28.3%で最も高くなっています。次いで「8時間」が23.8%、「9時間」が17.5%が続いています。

(数量) N=332

(SA) N=332

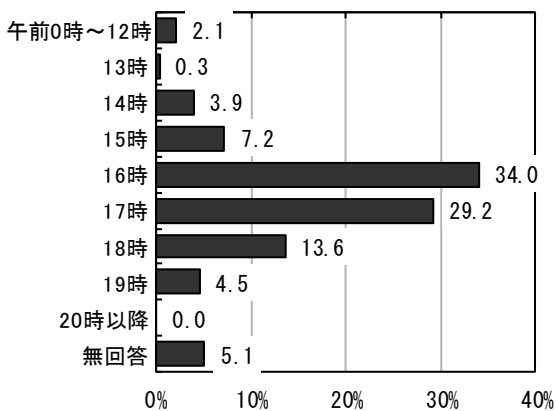
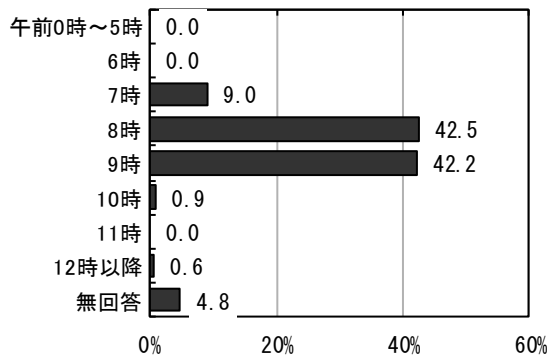


問20-3(現在) 教育・保育事業の利用開始時刻(左)と終了時刻(右) (数量)

利用開始時刻は、「8時」が42.5%、「9時」が42.2%で群を抜いて高くなっています。「7時」が9.0%が続いています。終了時刻は、「16時」が34.0%で最も高くなっています。次いで「17時」が29.2%、「18時」が13.6%が続いています。

(数量) N=332

(数量) N=332

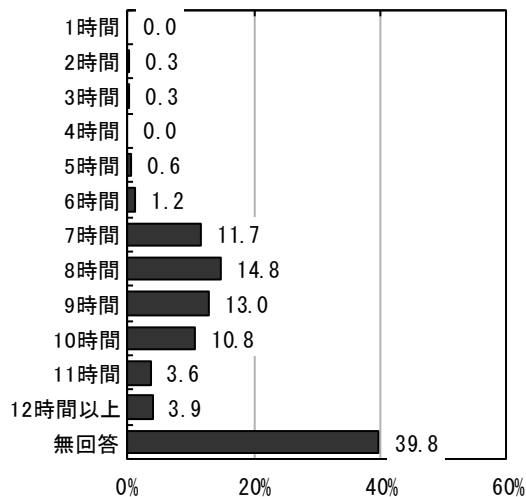
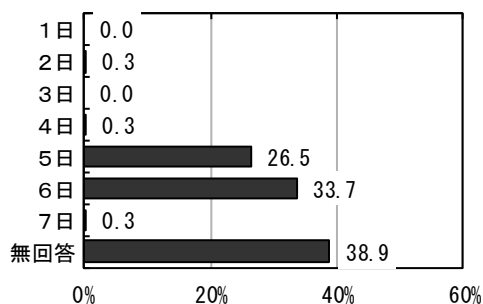


問20-3(希望) 教育・保育事業の1週当たり利用日数(左)と1日当たり利用時間(右) (SA)

1週当たり利用日数は、「6日」が33.7%で最も高くなっています。次いで「5日」が26.5%、「2日」が0.3%が続いています。1日当たり利用時間は、「8時間」が14.8%で最も高くなっています。次いで「9時間」が13.0%、「7時間」が11.7%が続いています。

(数量) N=332

(SA) N=332

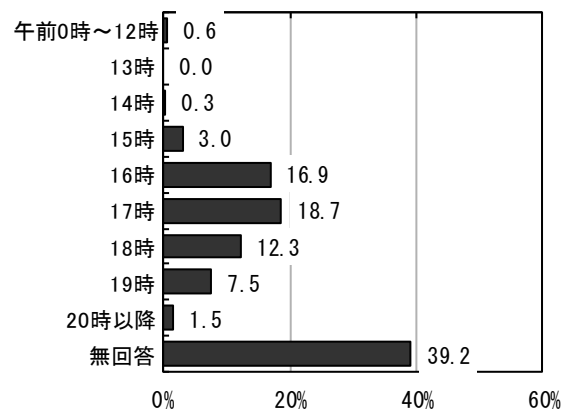
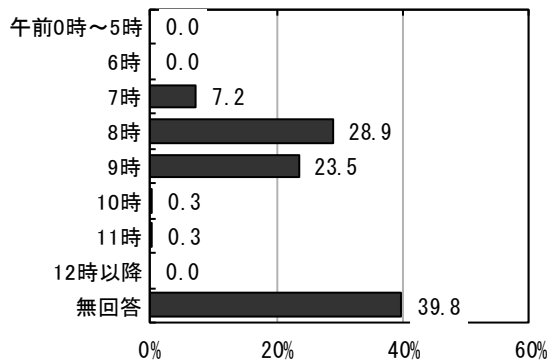


問20-3(希望) 教育・保育事業の利用開始時刻(左)と終了時刻(右) (数量)

利用開始時刻は、「8時」が28.9%で最も高くなっています。次いで「9時」が23.5%、「7時」が7.2%が続いています。終了時刻は、「17時」が18.7%で最も高くなっています。次いで「16時」が16.9%、「18時」が12.3%が続いています。

(数量) N=332

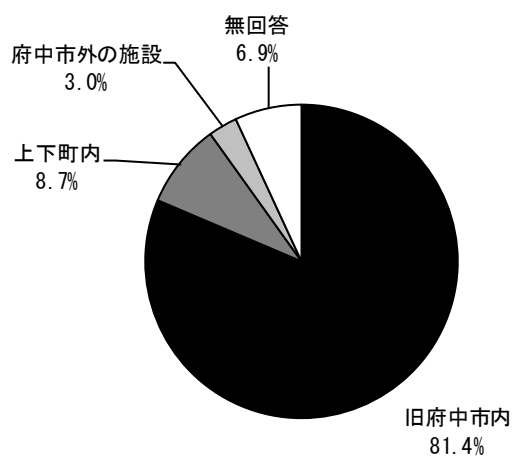
(数量) N=332



問20-4 平日に定期的にご利用している教育・保育施設はどの地域にありますか (SA)

「旧府中市内」が 81.4%を占めています。

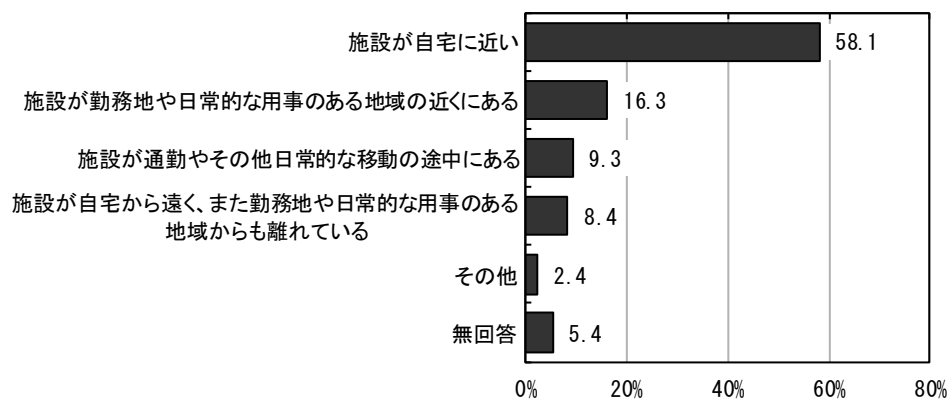
(SA) N=332



問20-5 現在の施設の場所の状況に近いものはどれですか。 (SA)

「施設が自宅に近い」が 58.1%で突出しています。「施設が勤務地や日常的な用事のある地域の近くにある」が 16.3%、「施設が通勤やその他日常的な移動の途中にある」が 9.3%で続いています。

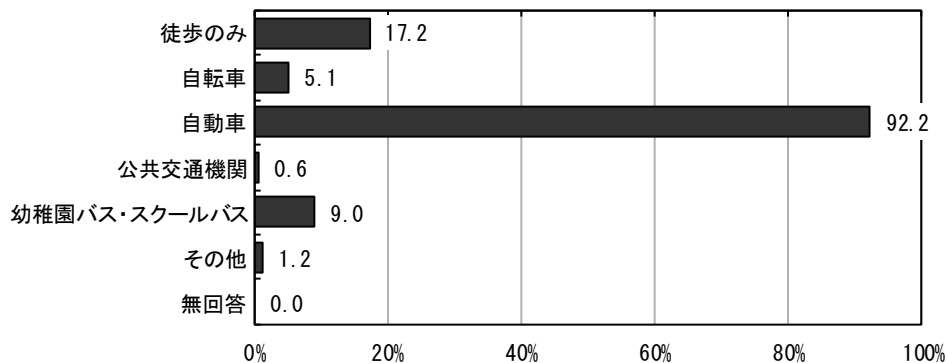
(SA) N=332



問20-6 お子さんを教育・保育施設に送り迎えする際、どのような手段を利用していますか。(MA)

「自動車」が92.2%で突出しています。「徒歩のみ」が17.2%、「幼稚園バス・スクールバス」が9.0%で続いています。

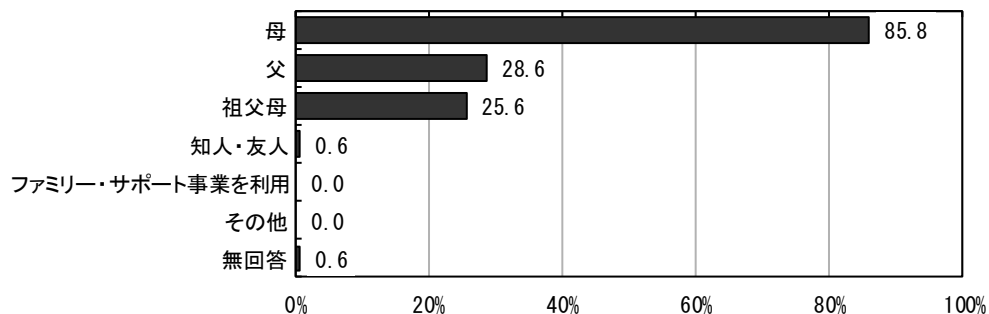
(MA) N=332



問20-7 お子さんを送り迎えしているのは主にだれですか。(MA)

「母」が85.8%で突出しています。「父」が28.6%、「祖父母」が25.6%で続いています。

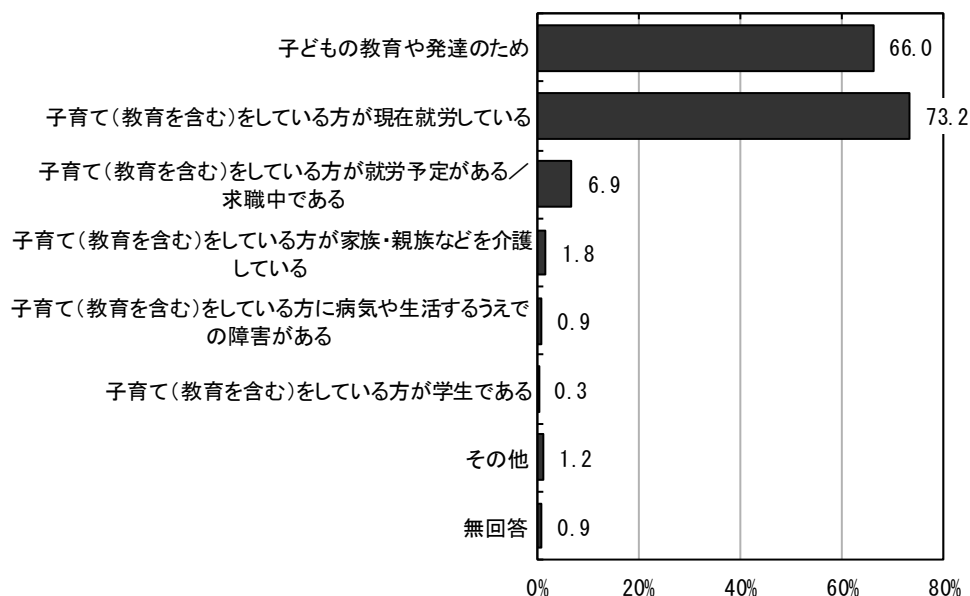
(MA) N=332



問20-8 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。 (MA)

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 73.2%、「子どもの教育や発達のため」が 66.0%で群を抜いて高くなっています。「子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である」が 6.9%で続いています。

(MA) N=332

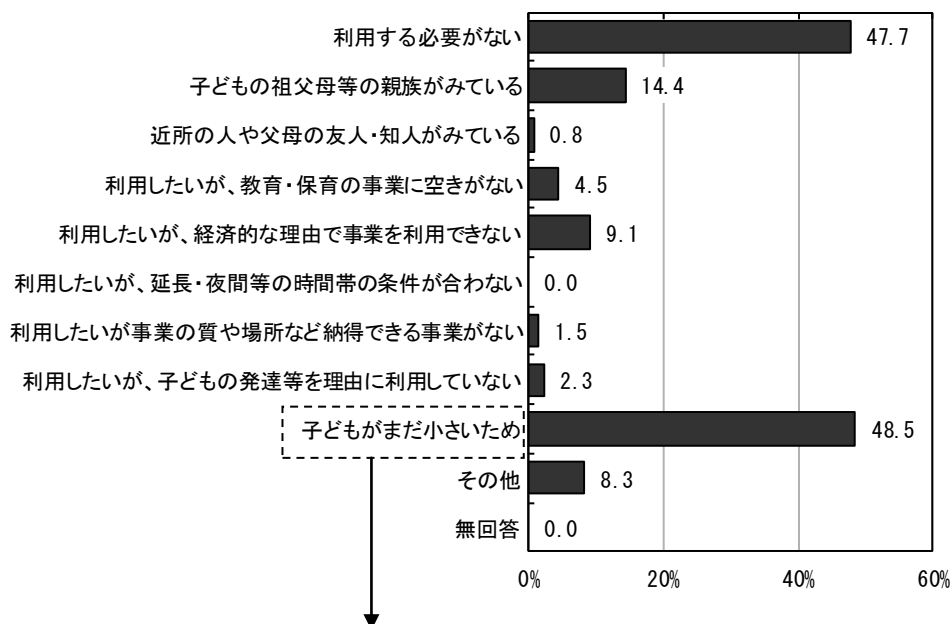


問20で「利用していない」に○をつけた方

問20-9 利用していない理由は何ですか。 (MA)

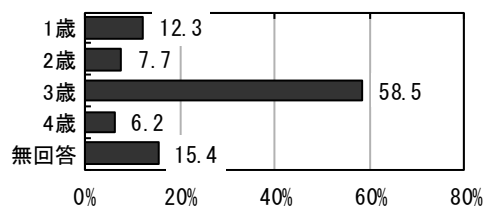
「子どもがまだ小さいため」が 48.5%、「利用する必要がない」が 47.7%で群を抜いて高くなっています。「子どもの祖父母等の親族がみている」が 14.4%で続いています。

(MA) N=132



■何歳くらいになったら利用したいか

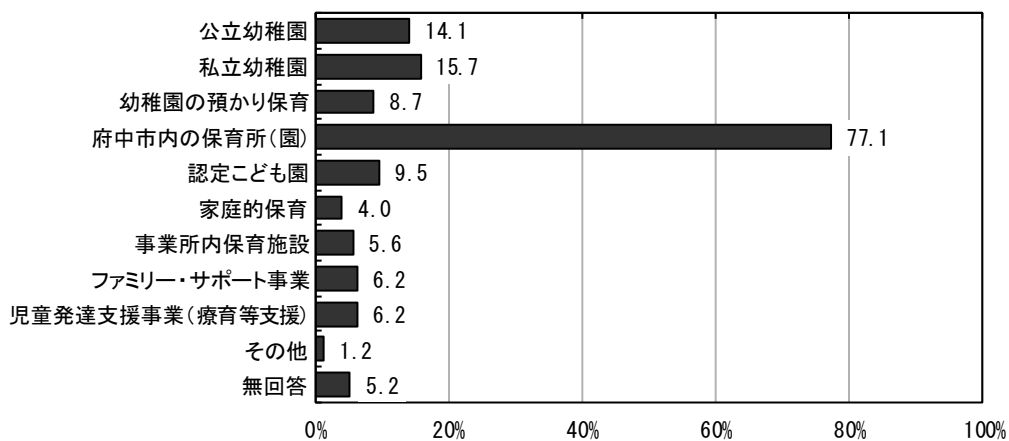
(数量) N=65



問21 「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(MA)

「府中市内の保育所(園)」が77.1%で突出しています。「私立幼稚園」が15.7%、「公立幼稚園」が14.1%で続いています。

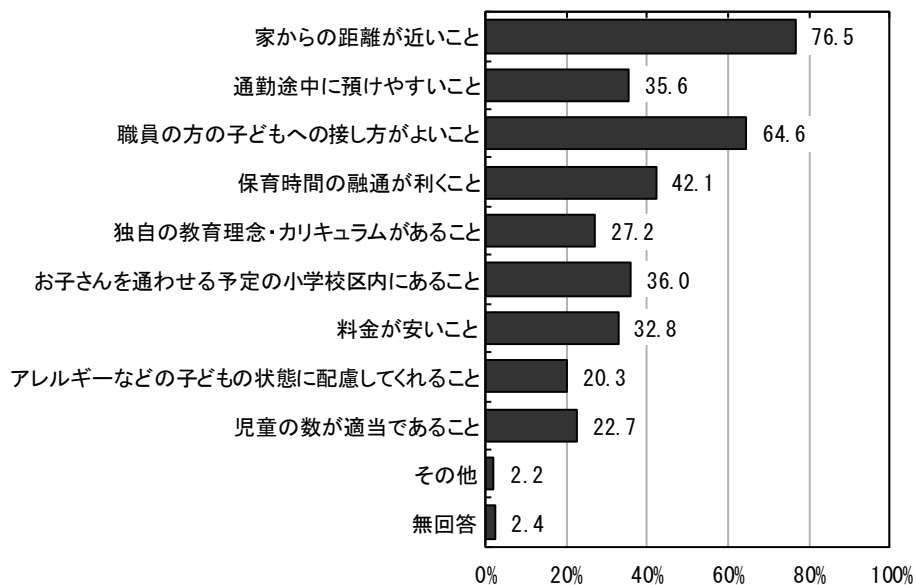
(MA) N=497



問22 お子さんを通わせる幼稚園や保育所（園）等を選ぶ際に優先したいことは何ですか。（MA）

「家からの距離が近いこと」が76.5%で最も高くなっています。次いで「職員の方の子どもへの接し方がよいこと」が64.6%、「保育時間の融通が利くこと」が42.1%が続いています。

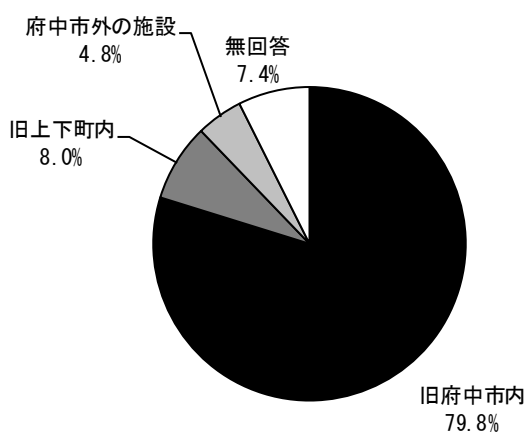
(MA) N=497



問23 平日、定期的に教育・保育事業を利用したい場所の「希望」（SA）

「旧府中市内」が79.8%を占めています。

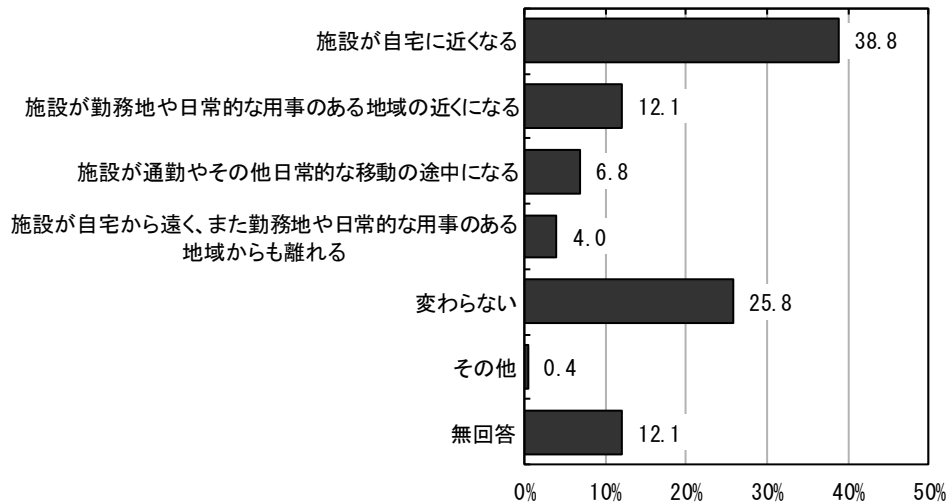
(SA) N=497



問23-1 希望の施設を利用した場合、施設の場所の状況はどうなりますか。(SA)

「施設が自宅に近くなる」が38.8%で最も高くなっています。次いで「変わらない」が25.8%、「施設が勤務地や日常的な用事のある地域の近くなる」が12.1%が続いています。

(SA) N=497

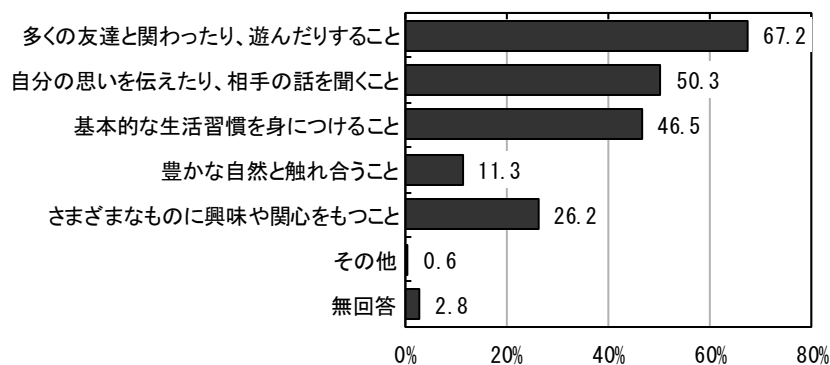


問24 小学校に入学する前にとくに子どもに経験させたいこと、学んでほしいことは何ですか。(MA)

(MA)

「多くの友達と関わったり、遊んだりすること」が67.2%で最も高くなっています。次いで「自分の思いを伝えたり、相手の話を聞くこと」が50.3%、「基本的な生活習慣を身につけること」が46.5%が続いています。

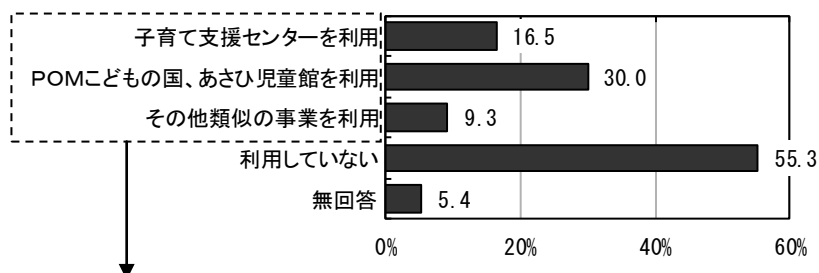
(MA) N=497



問25 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか (MA)

「利用していない」が 55.3%で突出しています。「POMこどもの国、あさひ児童館を利用」が 30.0%、「子育て支援センターを利用」が 16.5%で続いています。

(MA) N=497



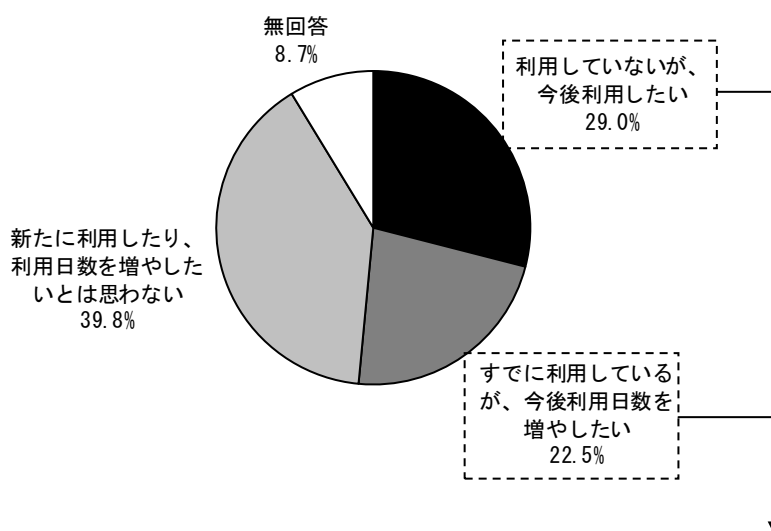
■それぞれの利用回数

	回答件数	平均値
子育て支援センターを利用⇒週当たり利用回数	32	2.3
子育て支援センターを利用⇒月当たり利用回数	50	2.1
POMこどもの国、あさひ児童館を利用⇒週当たり利用回数	42	2.1
POMこどもの国、あさひ児童館を利用⇒月当たり利用回数	110	1.9
その他類似の事業を利用⇒週当たり利用回数	21	1.7
その他類似の事業を利用⇒月当たり利用回数	26	1.9

問26 できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(SA)

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 39.8%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 29.0%となっています。

(SA) N=497



■利用希望回数

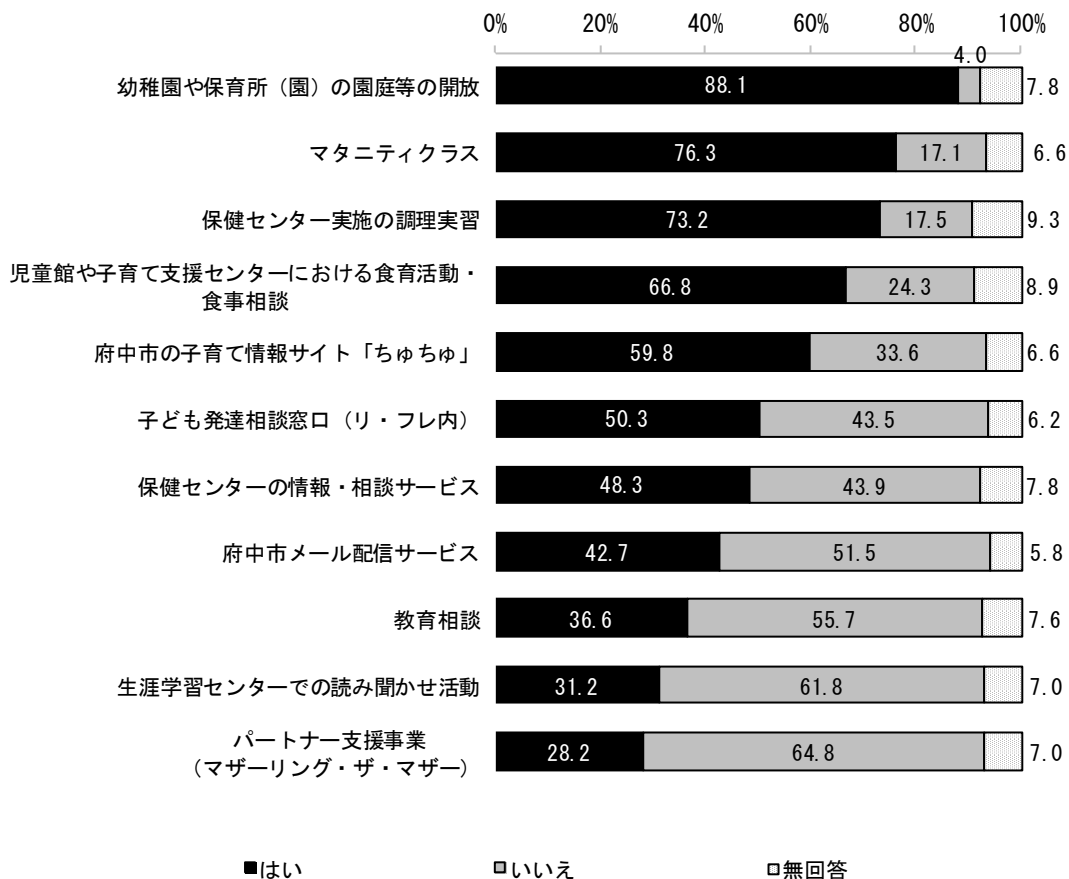
	回答件数	平均値
利用していないが、今後利用したい⇒週当たり利用希望回数	42	1.3
利用していないが、今後利用したい⇒月当たり利用希望回数	110	2.0
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい⇒週当たり利用希望回数	45	1.9
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい⇒月当たり利用希望回数	67	3.2

問27 府中市が実施している各事業を知っていますか、利用したことがありますか、今後利用したいと思いますか（SA）

■「知っていますか」について（「はい」の割合が高い順に記載）

「はい」の割合を全ての項目で比べると、「幼稚園や保育所（園）の園庭等の開放」が88.1%で最も高く、次いで「マタニティクラス」が76.3%となっています。

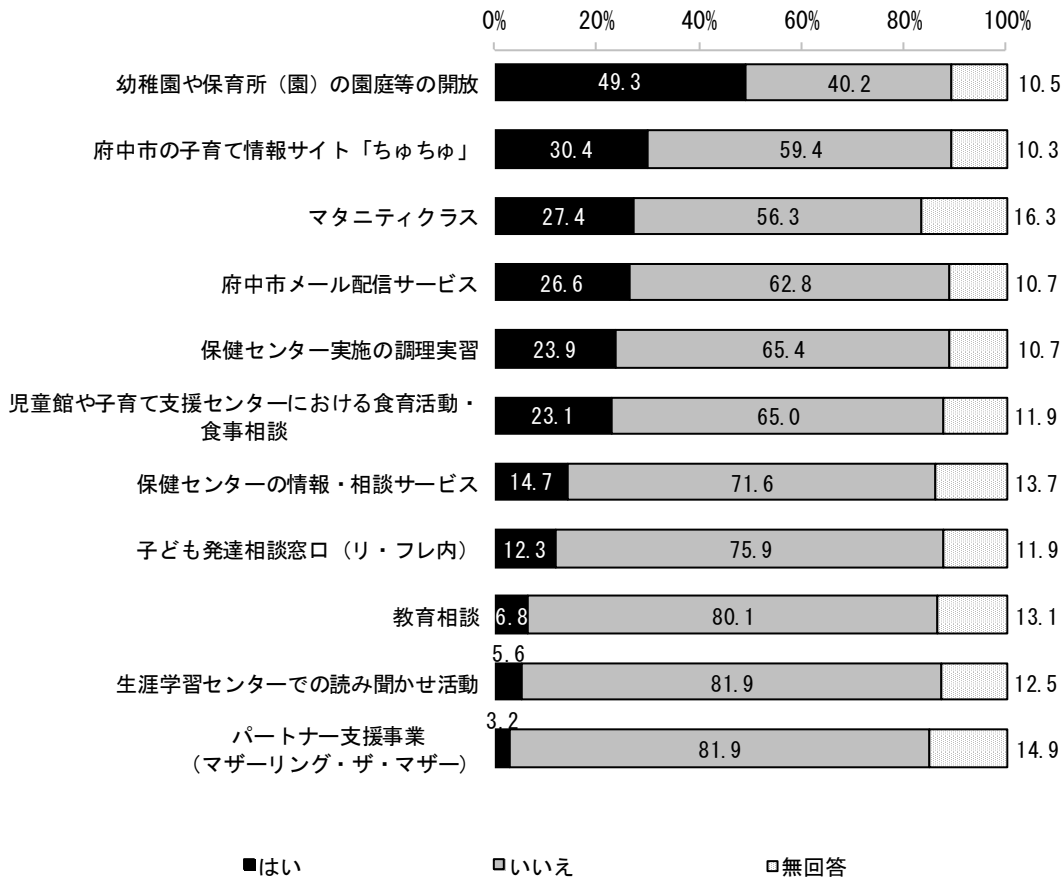
(SA) N=497



■ 「これまで利用したことがありますか」について（「はい」の割合が高い順に記載）

「はい」の割合を全ての項目で比べると、「幼稚園や保育所（園）の園庭等の開放」が 49.3%で最も高く、次いで「府中市の子育て情報サイト『ちゅちゅ』」が 30.4%、「マタニティクラス」が 27.4%が続いています。

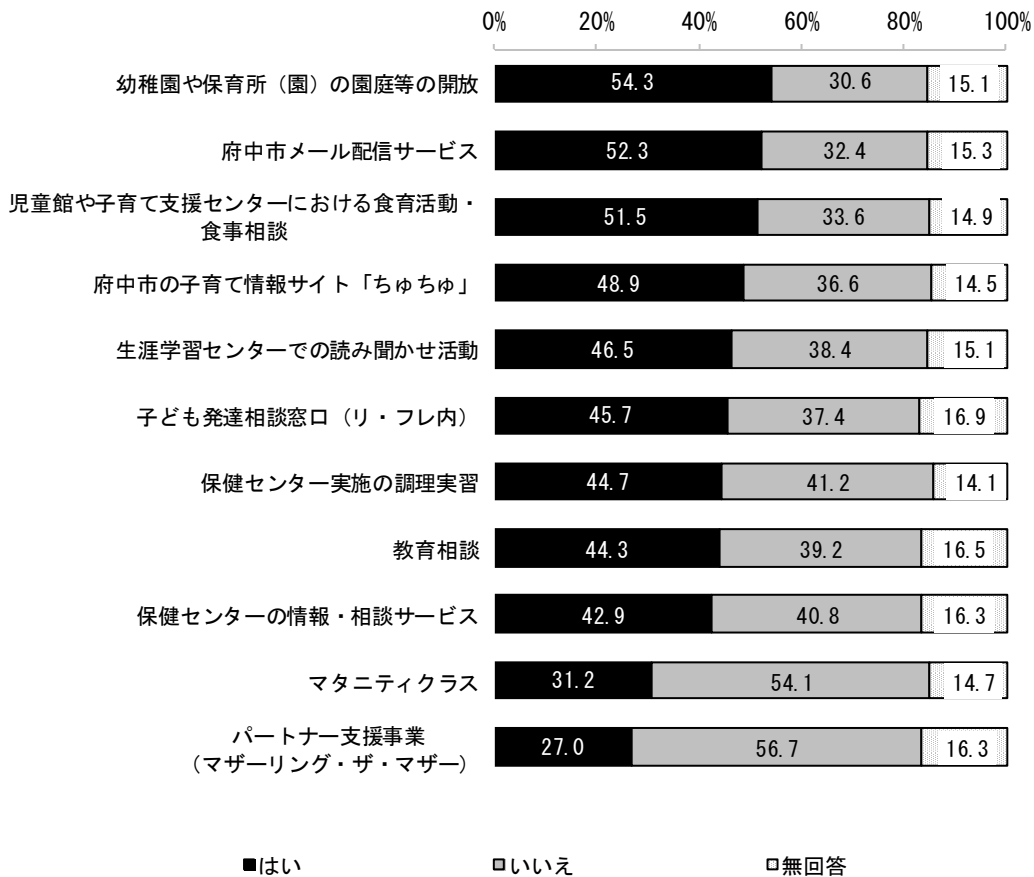
(SA) N=497



■「今後利用したいと思いますか」について（「はい」の割合が高い順に記載）

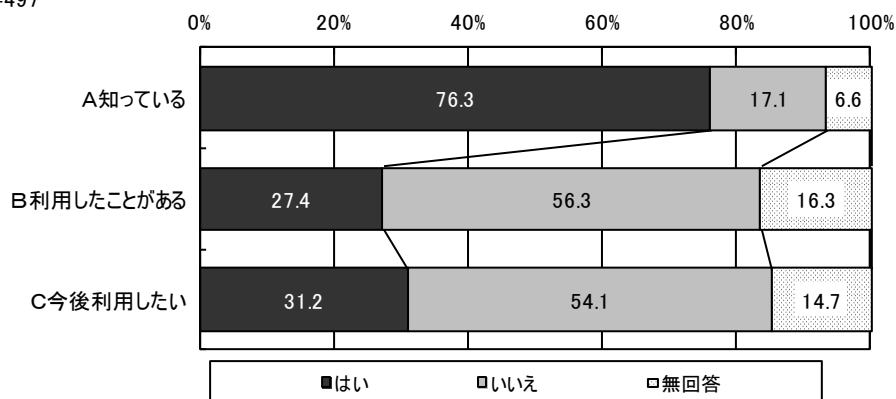
「はい」の割合を全ての項目で比べると、「幼稚園や保育所（園）の園庭等の開放」が 54.3%で最も高く、次いで「府中市メール配信サービス」が 52.3%、「児童館や子育て支援センターにおける食育活動・食事相談」が 51.5%が続いています。

(SA) N=497



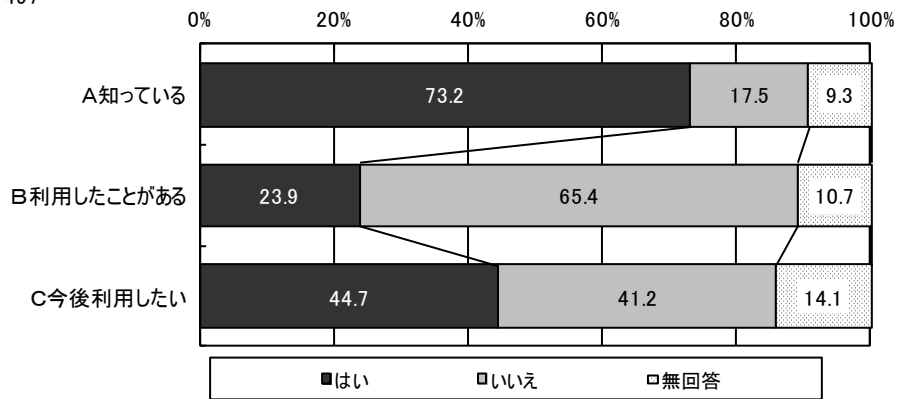
■マタニティクラス

(SA) N=497



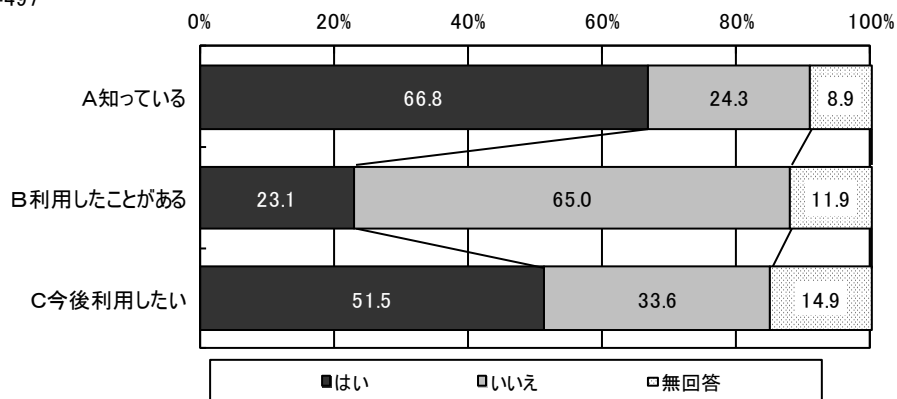
■保健センター実施の調理実習

(SA) N=497



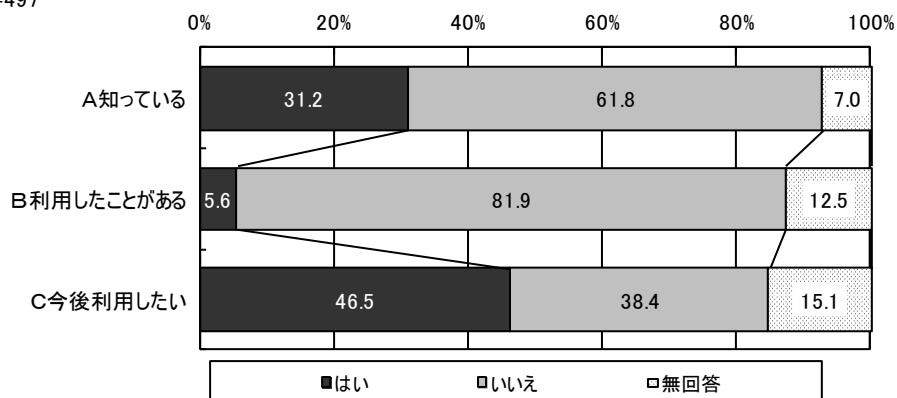
■児童館や子育て支援センターにおける食育活動・食事相談

(SA) N=497



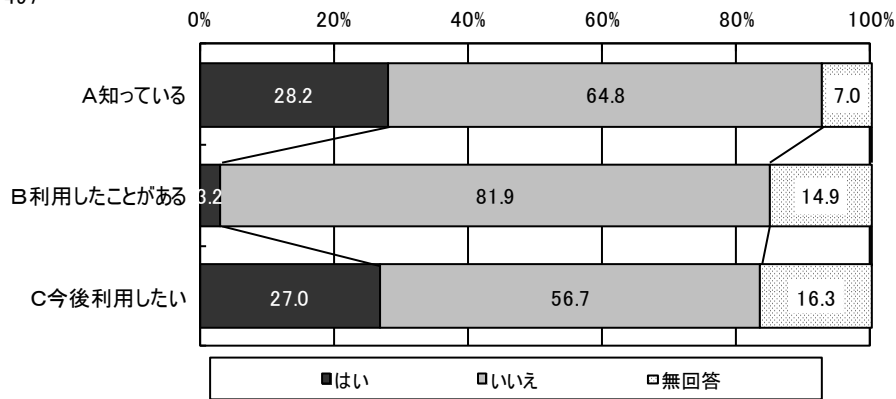
■生涯学習センターでの読み聞かせ活動

(SA) N=497



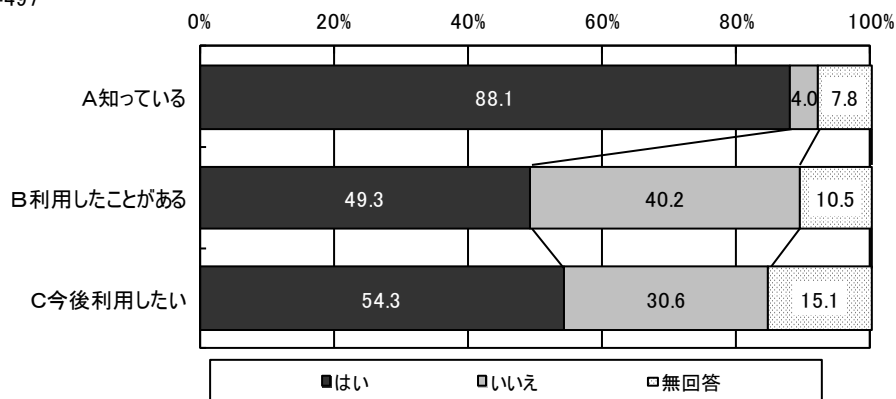
■ パートナー支援事業（マザーリング・ザ・マザー）

(SA) N=497



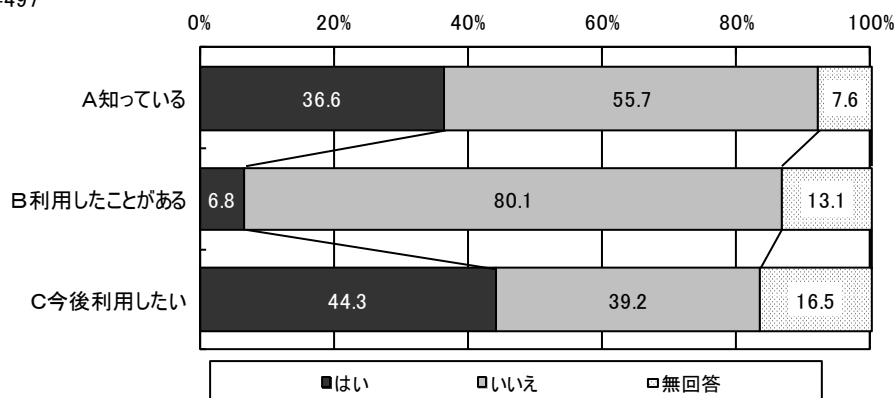
■ 幼稚園や保育所（園）の園庭等の開放

(SA) N=497



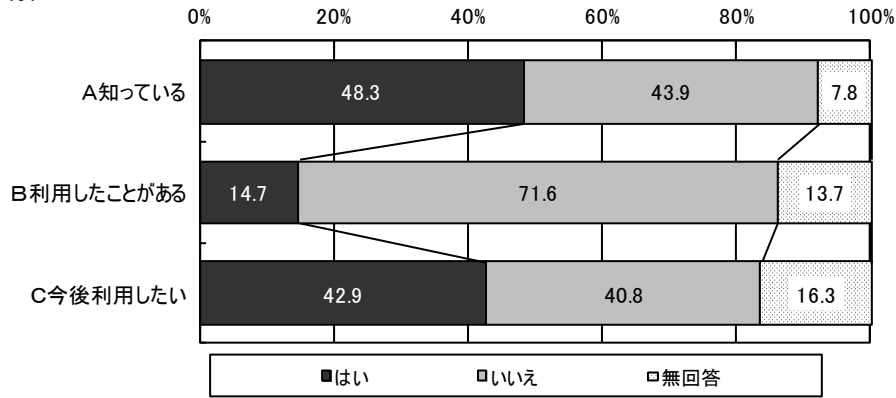
■ 教育相談

(SA) N=497



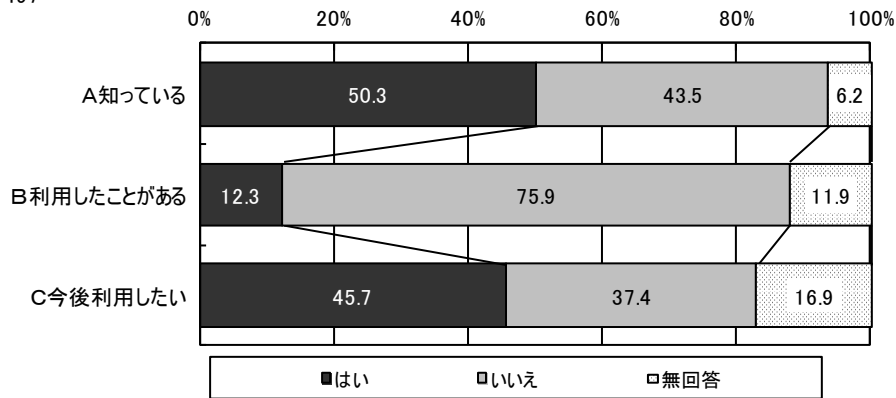
■保健センターの情報・相談サービス

(SA) N=497



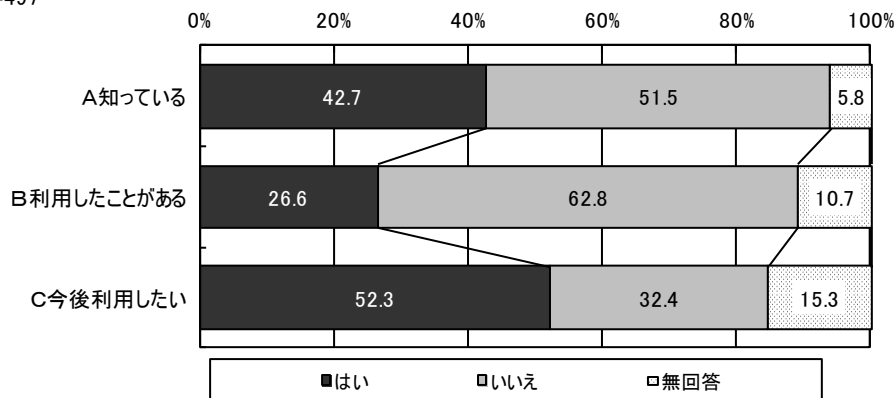
■子ども発達相談窓口（リ・フレ内）

(SA) N=497



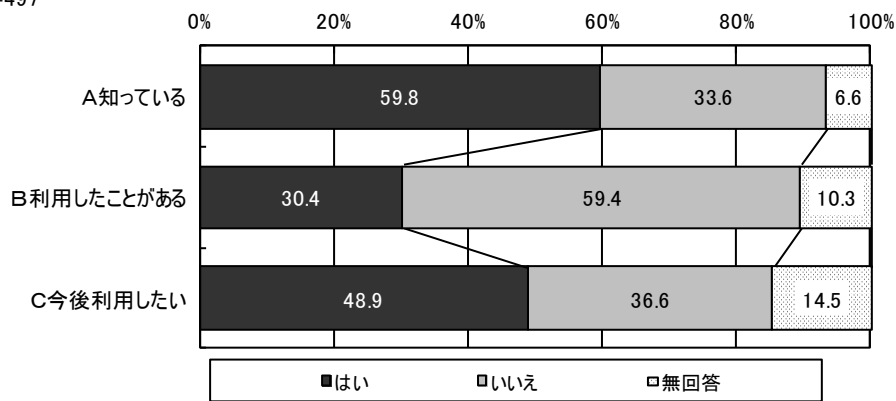
■府中市メール配信サービス

(SA) N=497



■府中市の子育て情報サイト「ちゅちゅ」

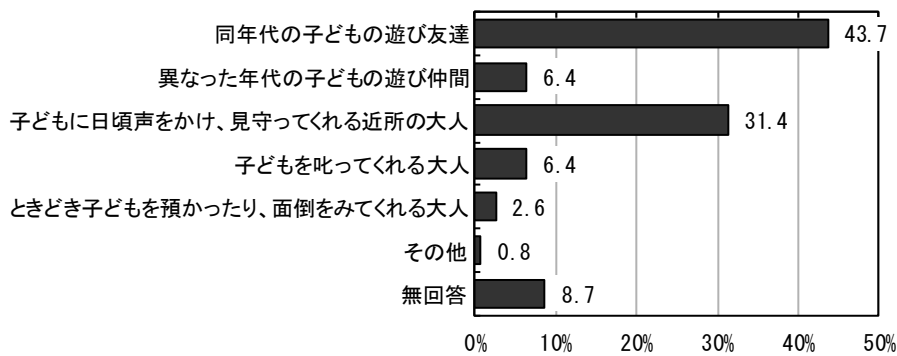
(SA) N=497



問28 子どもの健やかな育ちや子育てのために地域に求めるものは何ですか。(SA)

「同年代の子どもの遊び友達」が 43.7%で最も高くなっています。次いで「子どもに日頃声をかけ、見守ってくれる近所の大人」が 31.4%、「異なった年代の子どもの遊び仲間」が 6.4%が続いています。

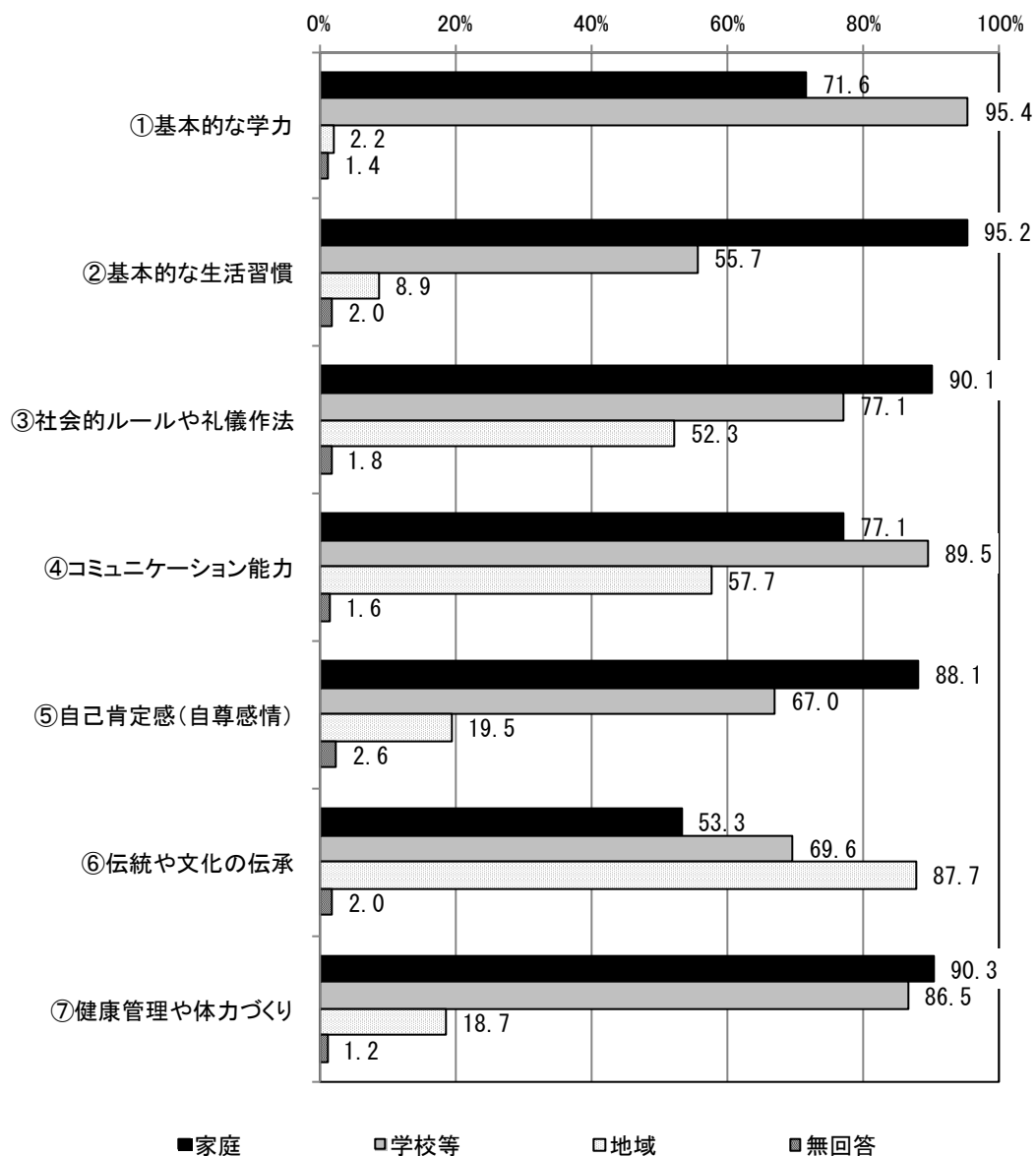
(SA) N=497



問29 基本的な学力や社会的ルール、マナー等を子どもたちに育てていく役目を担うのは誰だと思いますか (MA)

「基本的な生活習慣」「社会的ルールや礼儀作法」「自己肯定感(自尊感情)」「健康管理や体力づくり」では、「家庭」の割合が最も高くなっています。「基本的な学力」「コミュニケーション能力」では「学校等」の割合が、「伝統や文化の伝承」では「地域」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

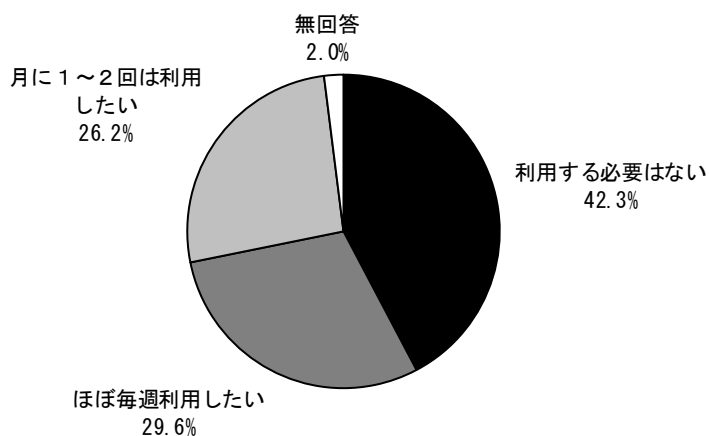
(MA) N=497



問30(1) 土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか (SA)

「利用する必要はない」が42.3%で最も高く、次いで「ほぼ毎週利用したい」が29.6%となっています。

(SA) N=497

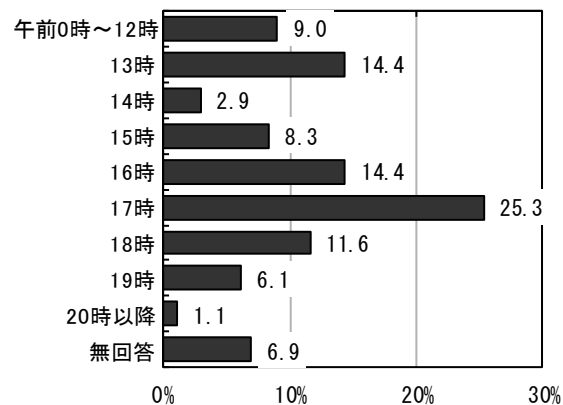
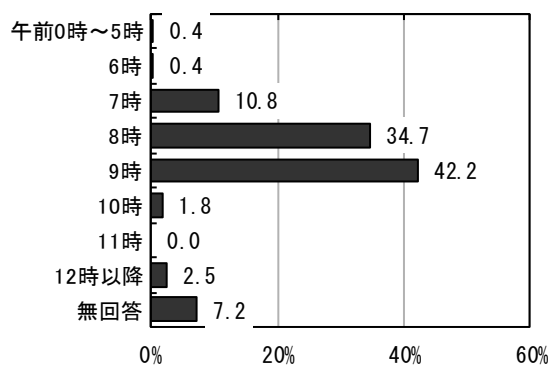


問30(1) 希望する利用開始時刻 (左) と終了時刻 (右) (数量)

利用開始時刻は、「9時」が42.2%で最も高くなっています。次いで「8時」が34.7%、「7時」が10.8%で続いています。終了時刻は、「17時」が25.3%で突出しています。「13時」が14.4%、「16時」が14.4%で続いています。

(数量) N=277

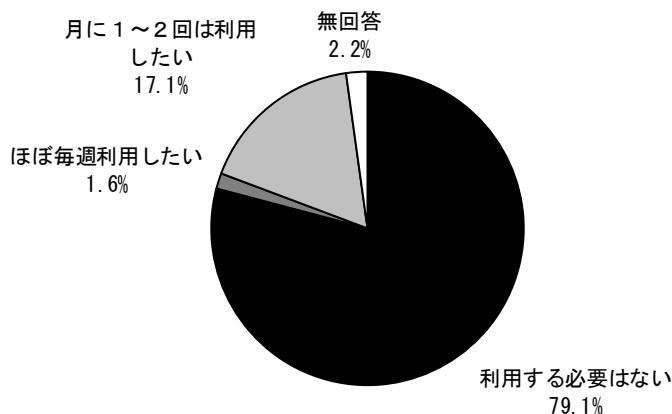
(数量) N=277



問30(2) 日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか (SA)

「利用する必要はない」が79.1%を占めています。

(SA) N=497

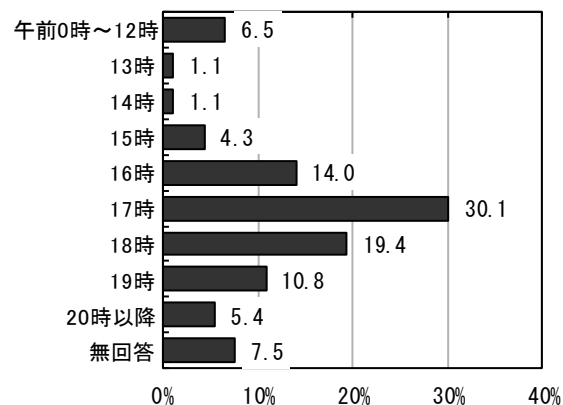
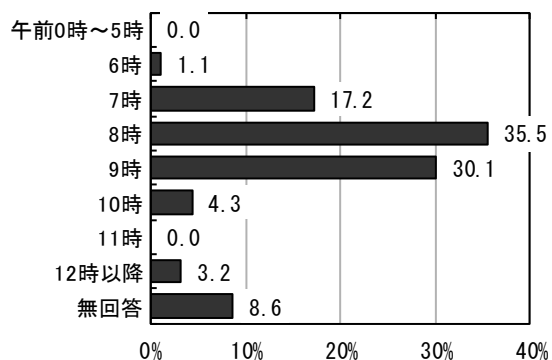


問30(2) 希望する利用開始時刻 (左) と終了時刻 (右) (数量)

利用開始時刻は、「8時」が35.5%で最も高くなっています。次いで「9時」が30.1%、「7時」が17.2%で続いています。終了時刻は、「17時」が30.1%で最も高くなっています。次いで「18時」が19.4%、「16時」が14.0%で続いています。

(数量) N=93

(数量) N=93

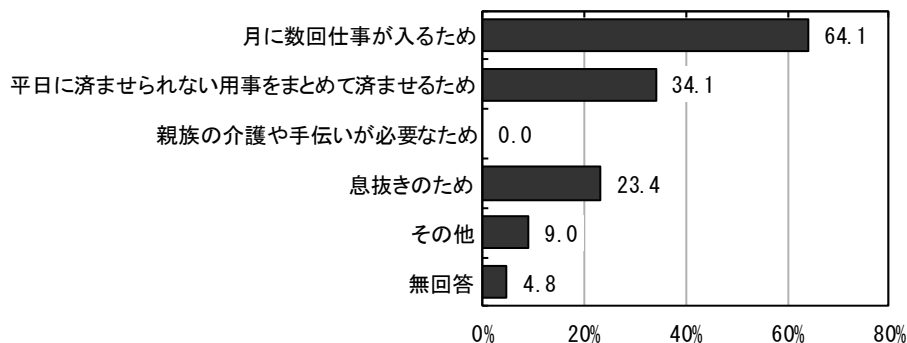


問30の(1)もしくは(2)で、「月に1~2回は利用したい」に○をつけた方

問30-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(MA)

「月に数回仕事が入るため」が64.1%で突出しています。「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が34.1%、「息抜きのため」が23.4%が続いています。

(MA) N=167

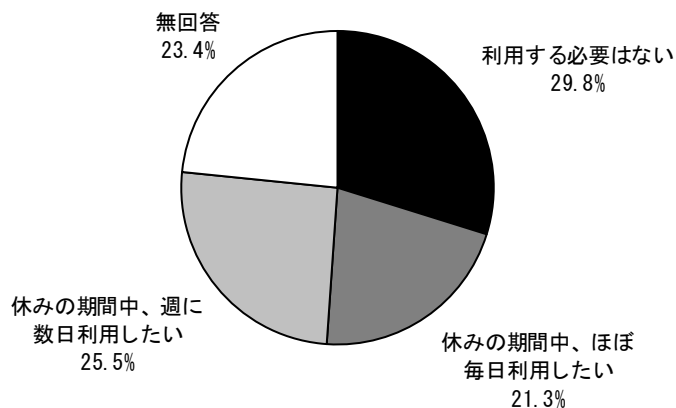


「幼稚園」を利用されている方

問31 長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(SA)

「利用する必要はない」が29.8%で最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が25.5%となっています。

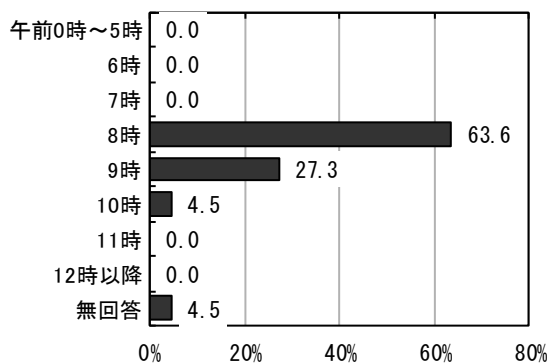
(SA) N=47



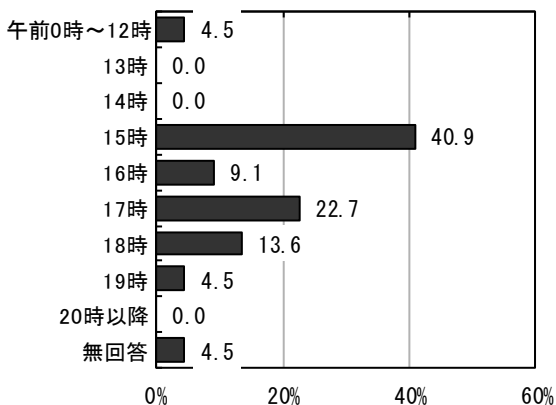
問31希望する利用開始時刻（左）と終了時刻（右）（数量）

利用開始時刻は、「8時」が63.6%で突出しています。「9時」が27.3%、「10時」が4.5%が続いています。終了時刻は、「15時」が40.9%で突出しています。「17時」が22.7%、「18時」が13.6%が続いています。

(数量) N=22



(数量) N=22

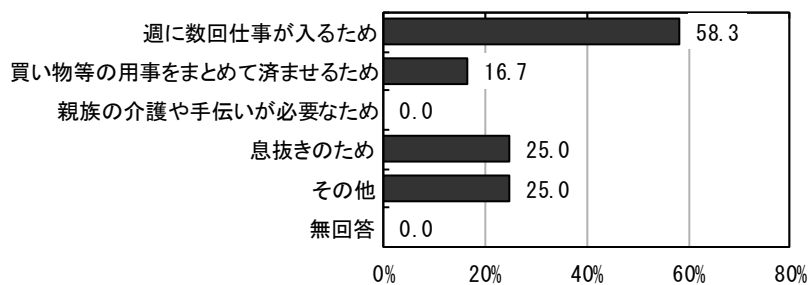


問31で、「週に数日利用したい」に○をつけた方

問31-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(MA)

「週に数回仕事が入るため」が58.3%で突出しています。「息抜きのため」が25.0%、「その他」が25.0%が続いています。

(MA) N=12

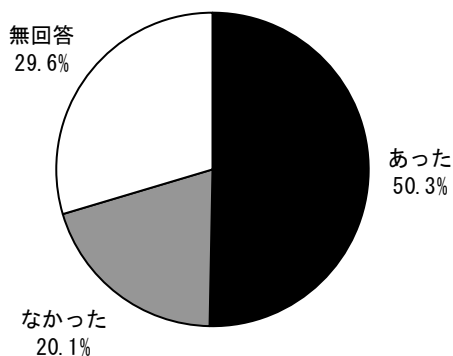


問 32～問 32-7 は平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 20 で「利用している」に○をつけた方）

問32 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(SA)

「あった」が 50.3%を占めています。

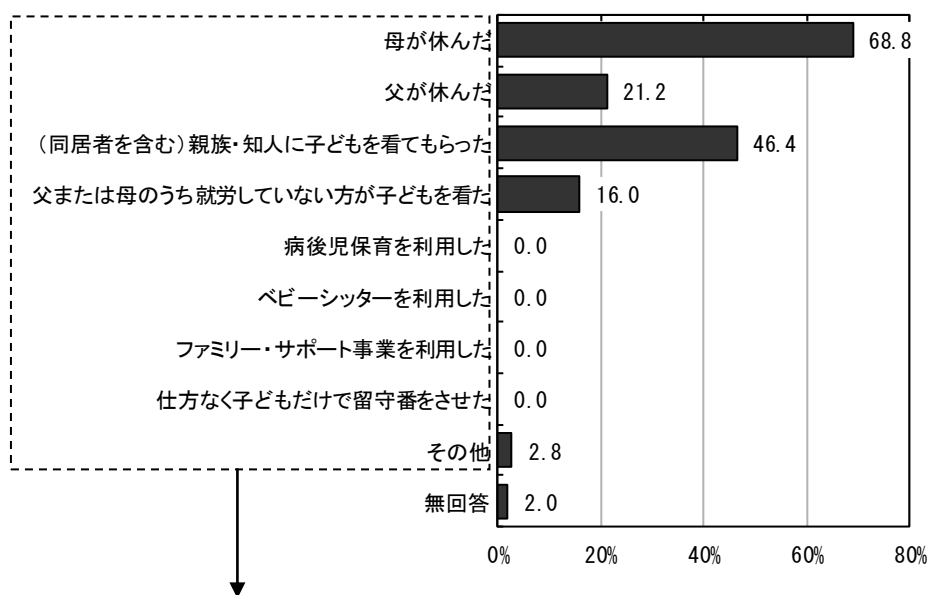
(SA) N=497



問32-1 この1年間に行った対処方法をお答えください。(MA)

「母が休んだ」が 68.8%で最も高くなっています。次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」が 46.4%、「父が休んだ」が 21.2%で続いています。

(MA) N=250



■それぞれの日数（年間）

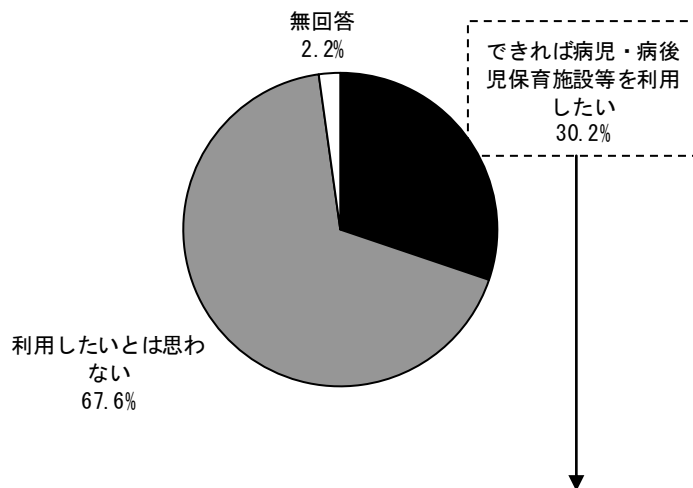
	回答件数	平均値
母が休んだ 日数	158	8.2
父が休んだ 日数	50	3.4
（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった 日数	107	7.6
父または母のうち就労していない方が子どもを見た 日数	33	10.4
病後児保育を利用した 日数	-	-
ベビーシッターを利用した 日数	-	-
ファミリー・サポート事業を利用した 日数	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた 日数	-	-
その他 日数	3	3.7

問32-1で「母が休んだ」「父が休んだ」のいずれかに回答した方

問32-2 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（SA）

「利用したいとは思わない」が67.6%を占めています。

（SA） N=179



■利用したい日数（年間）

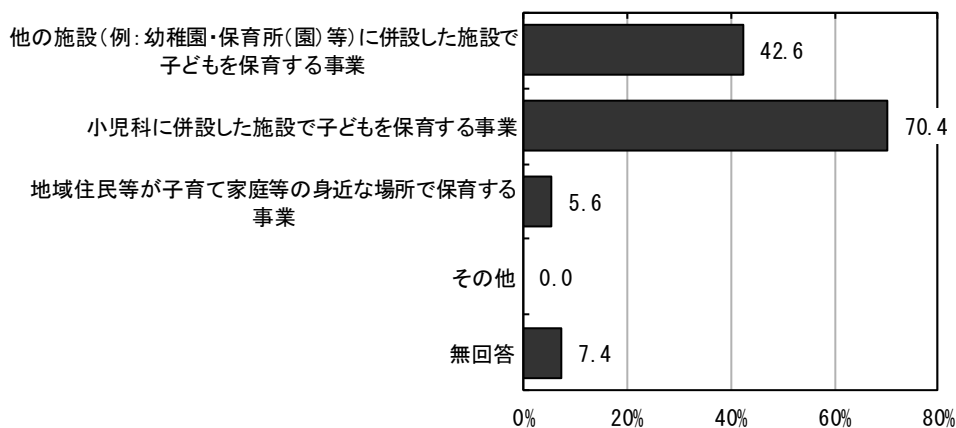
	回答件数	平均値
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 日数	38	5.1

問32-2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方

問32-3 病気のお子さん、病後のお子さんを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいと思われるか。(MA)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が70.4%で最も高くなっています。次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所(園)等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が42.6%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が5.6%が続いています。

(MA) N=54

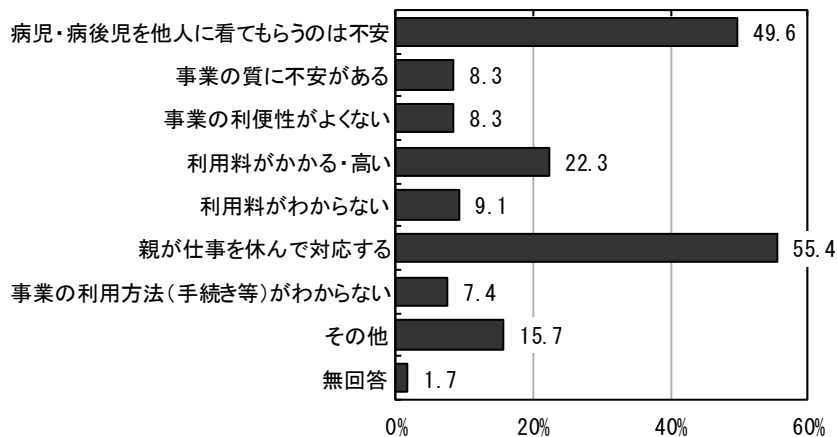


問32-2で「利用したいとは思わない」に○をつけた方

問32-4 利用したいとは思わない理由は何ですか。(MA)

「親が仕事を休んで対応する」が55.4%で最も高くなっています。次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が49.6%、「利用料がかかる・高い」が22.3%が続いています。

(MA) N=121

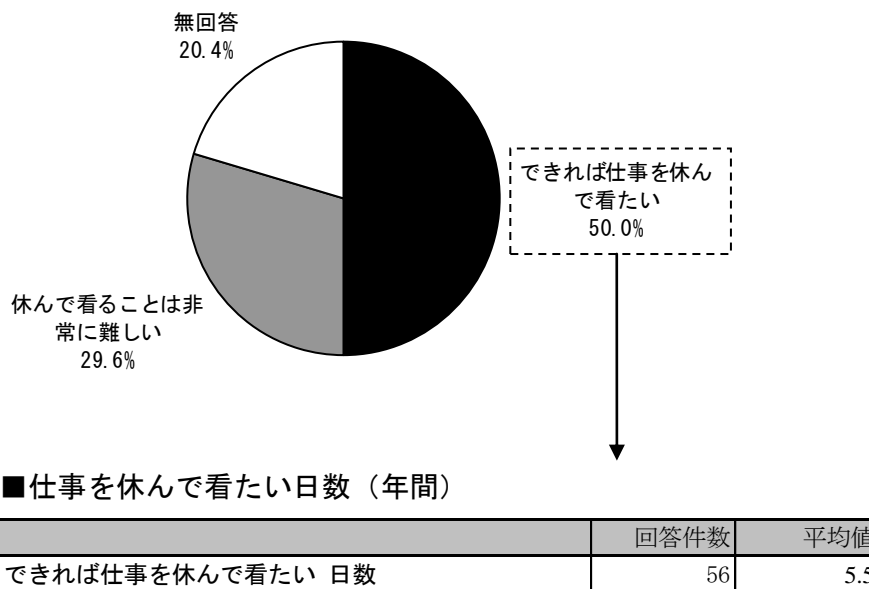


問32-1で「父が休んだ」「母が休んだ」以外のいずれかに回答した方

問32-5 「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(SA)

「できれば仕事を休んで看たい」が50.0%を占めています。

(SA) N=162

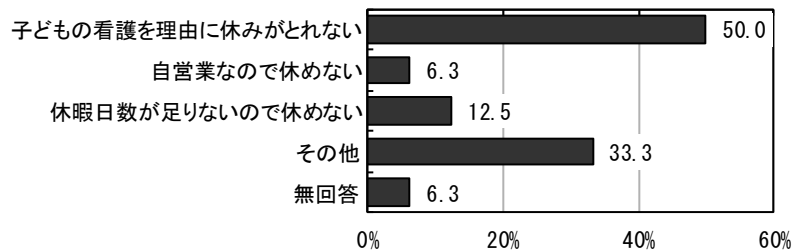


問32-5で「休んで看することは非常に難しい」と回答した方

問32-6 休んで看られなかった理由は何ですか。(MA)

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が50.0%で最も高くなっています。次いで「その他」が33.3%、「休暇日数が足りないので休めない」が12.5%が続いています。

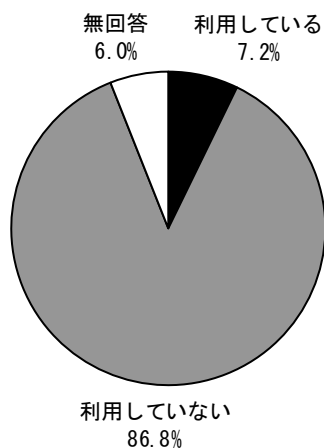
(MA) N=48



問33 不定期に利用している事業はありますか。(SA)

「利用していない」が86.8%を占めています。

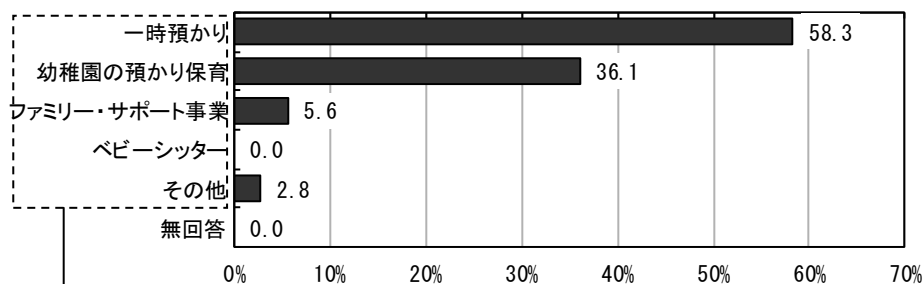
(SA) N=497



問33 利用している事業 (MA)

「一時預かり」が58.3%で最も高くなっています。次いで「幼稚園の預かり保育」が36.1%、「ファミリー・サポート事業」が5.6%で続いています。

(MA) N=36



■利用している日数 (年間)

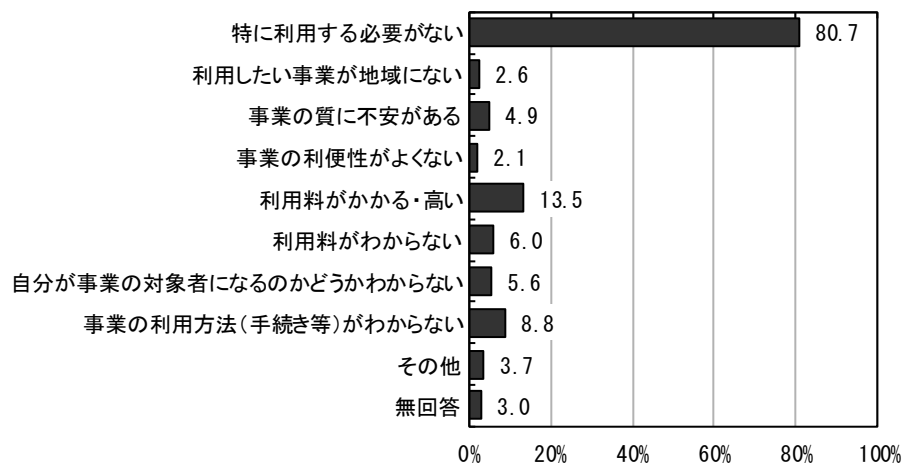
事業名	回答件数	平均値
一時預かり 日数	20	12.8
幼稚園の預かり保育 日数	12	29.0
ファミリー・サポート事業 日数	2	3.0
ベビーシッター 日数	-	-
その他 日数	-	-

問33で「利用していない」と回答した方

問33-1 現在利用していない理由は何ですか。(MA)

「特に利用する必要がない」が80.7%で突出しています。「利用料がかかる・高い」が13.5%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が8.8%で続いています。

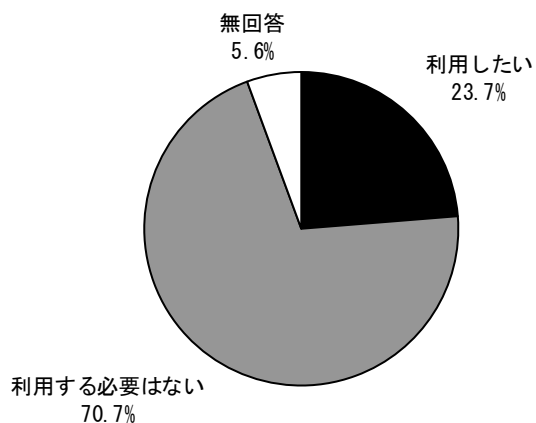
(MA) N=431



問34 子どもを預かってくれる事業を利用する必要があると思いますか。(SA)

「利用する必要はない」が70.7%を占めています。

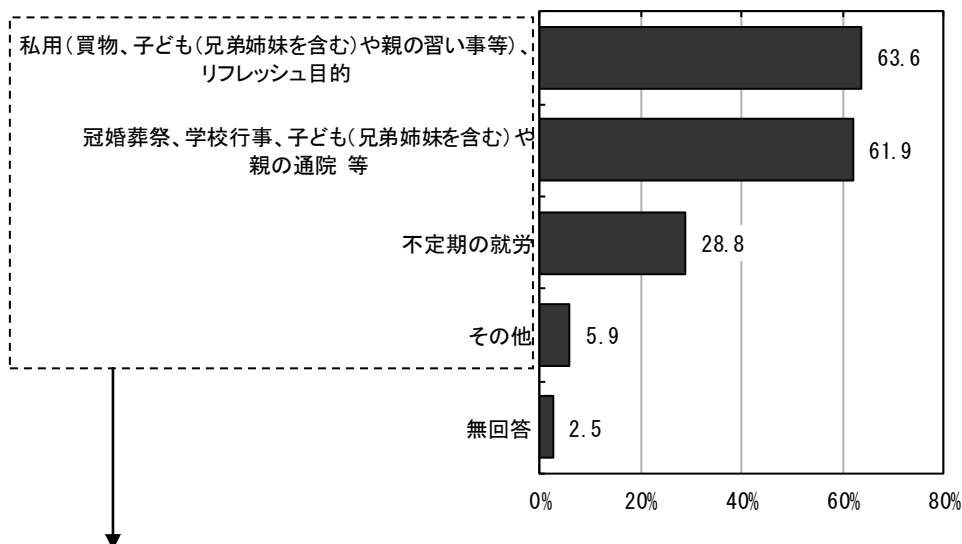
(SA) N=497



問34 利用する目的 (MA)

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が **63.6%**、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が **61.9%**で群を抜いて高くなっています。「不定期の就労」が **28.8%**で続いています。

(MA) N=118



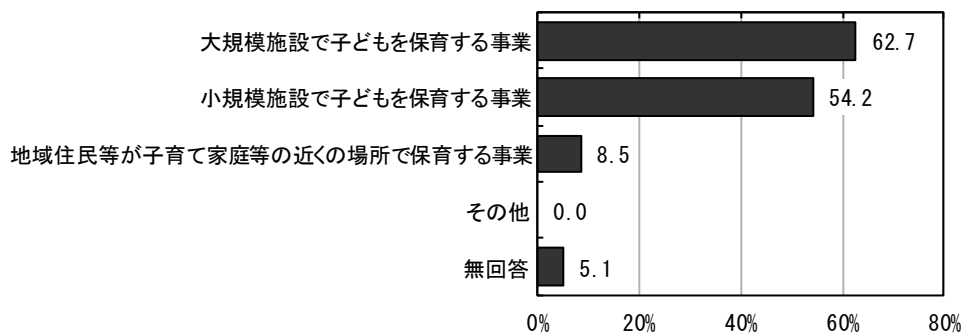
■ 目的別利用希望日数（年間）

利用目的	回答件数	平均値
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的 日数	69	13.5
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等 日数	70	4.7
不定期の就労 日数	31	36.6
その他 日数	6	6.2

問34-1 いずれの事業形態が望ましいと思われますか。 (MA)

「大規模施設で子どもを保育する事業」が **62.7%**で最も高くなっています。次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が **54.2%**、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が **8.5%**で続いています。

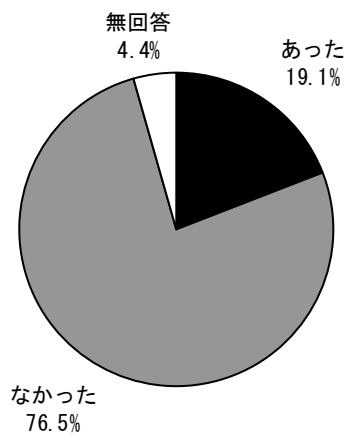
(MA) N=118



問35 お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。 (SA)

「なかった」が76.5%を占めています。

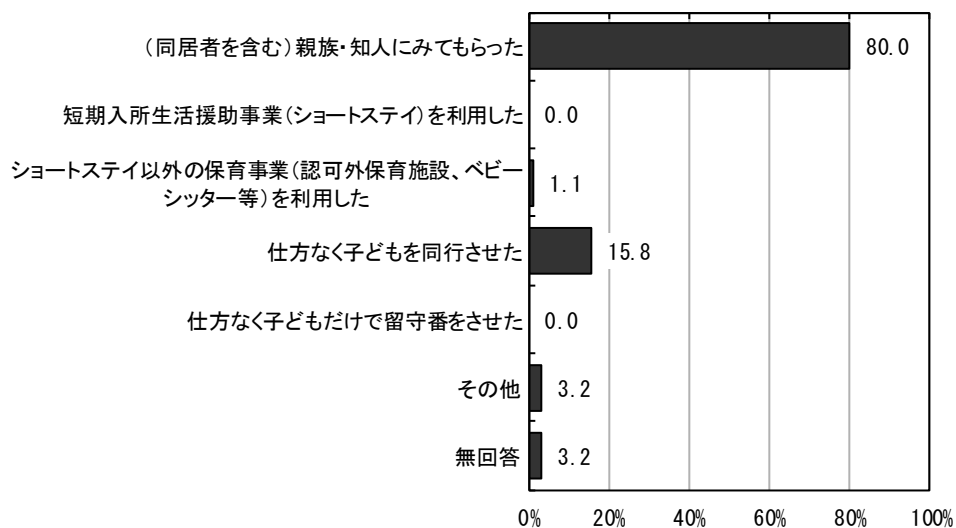
(SA) N=497



問35 この1年間の対処方法 (MA)

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が80.0%で突出しています。「仕方なく子どもを同行させた」が15.8%、「その他」が3.2%が続いています。

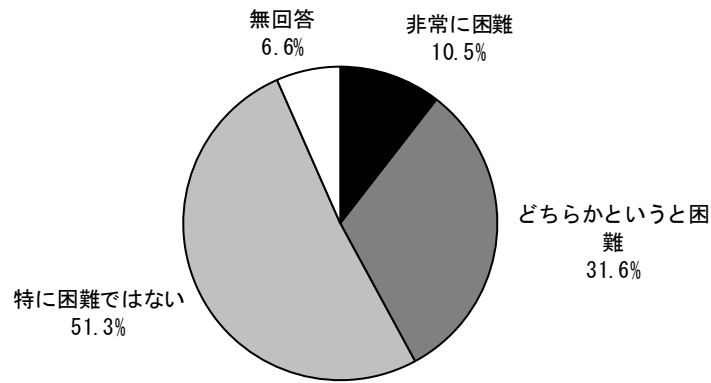
(MA) N=95



問35で「あった」に○をつけ、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方
問35-1 困難度はどの程度でしたか。(SA)

「特に困難ではない」が51.3%を占めています。

(SA) N=76

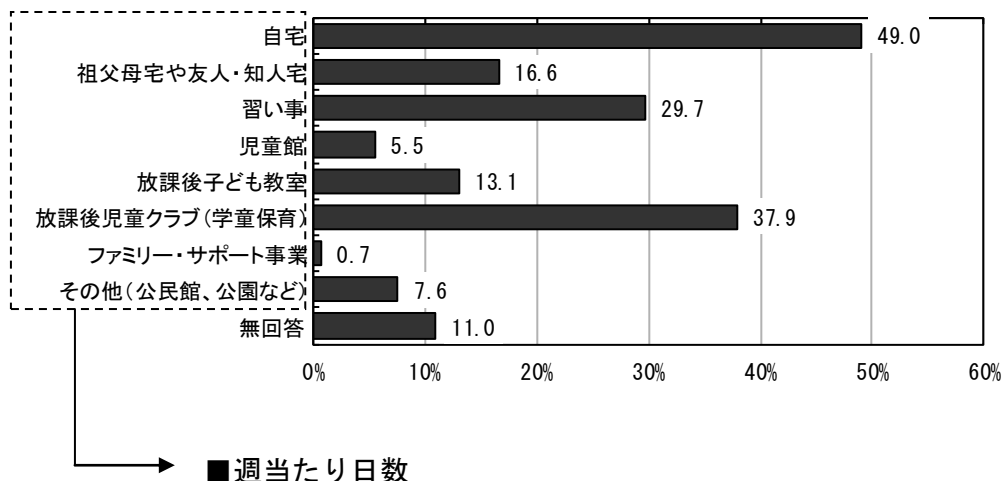


問36～問39はお子さんが5歳以上の方

問36 小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（MA）

「自宅」が49.0%で最も高くなっています。次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が37.9%、「習い事」が29.7%が続いています。

(MA) N=145

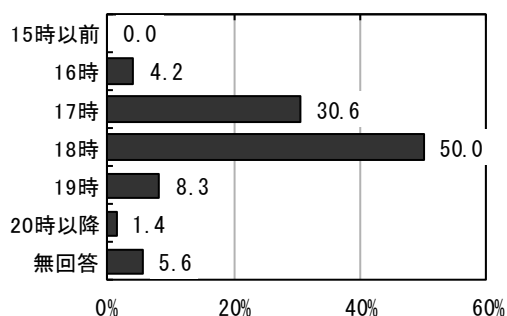


■ 週当たり日数

	回答件数	平均値
自宅 週当たり希望日数	55	3.9
祖父母宅や友人・知人宅 週当たり希望日数	27	3.0
習い事 週当たり希望日数	54	2.0
児童館 週当たり希望日数	11	2.6
放課後子ども教室 週当たり希望日数	22	2.0
放課後児童クラブ（学童保育） 週当たり希望日数	69	4.6
ファミリー・サポート事業 週当たり希望日数	3	2.7
その他（公民館、公園など） 週当たり希望日数	13	2.2

■ 放課後児童クラブ希望終了時刻

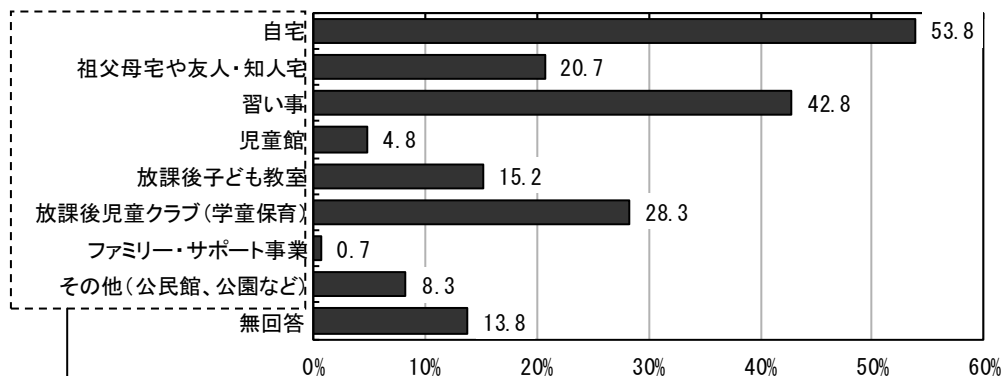
(数量) N=72



問37 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(MA)

「自宅」が53.8%で最も高くなっています。次いで「習い事」が42.8%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が28.3%で続いています。

(MA) N=145

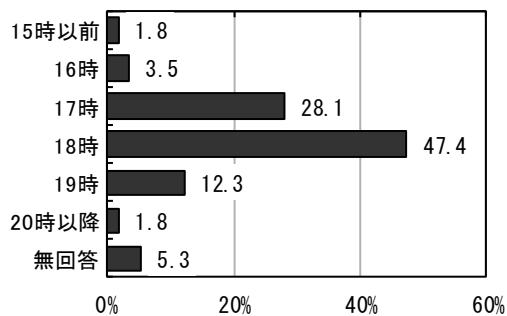


■ 週当たり日数

	回答件数	平均値
自宅 週当たり希望日数	60	3.7
祖父母宅や友人・知人宅 週当たり希望日数	32	3.0
習い事 週当たり希望日数	79	2.1
児童館 週当たり希望日数	10	2.1
放課後子ども教室 週当たり希望日数	25	2.5
放課後児童クラブ(学童保育) 週当たり希望日数	53	4.3
ファミリー・サポート事業 週当たり希望日数	-	-
その他(公民館、公園など) 週当たり希望日数	18	2.4

■ 放課後児童クラブ希望終了時刻

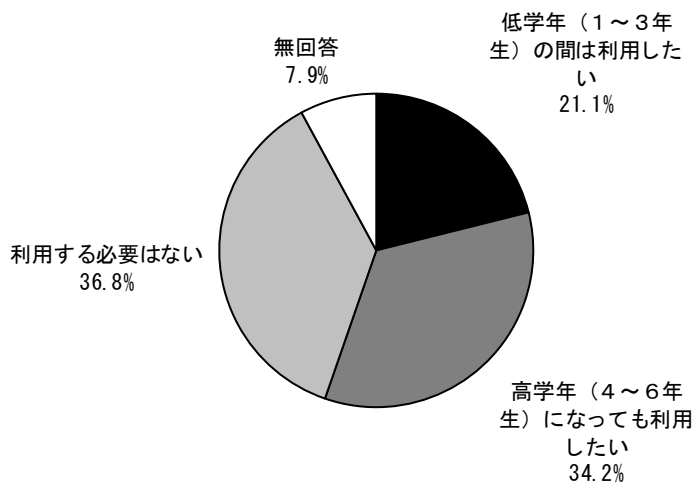
(数量) N=57



問36 または問37で「放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方
 問38(1) 土曜日に放課後児童クラブの利用希望はありますか (SA)

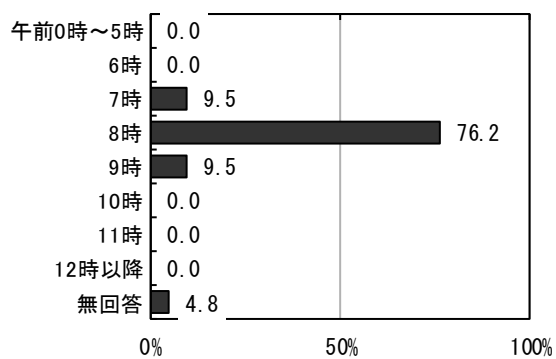
「利用する必要はない」が36.8%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が34.2%となっています。

(SA) N=38

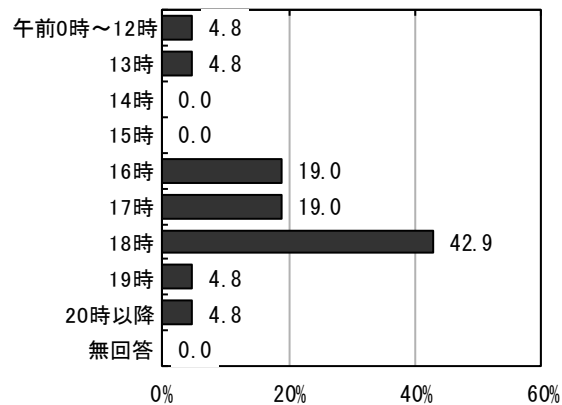


■ 利用希望開始時刻（左）と終了時刻（右）

(数量) N=21



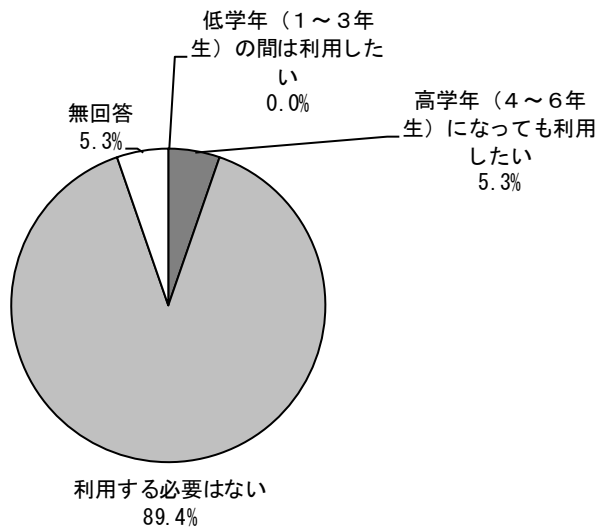
(数量) N=21



問38(2) 日曜・祝日に放課後児童クラブの利用希望はありますか (SA)

「利用する必要はない」が 89.5%を占めています。

(SA) N=38



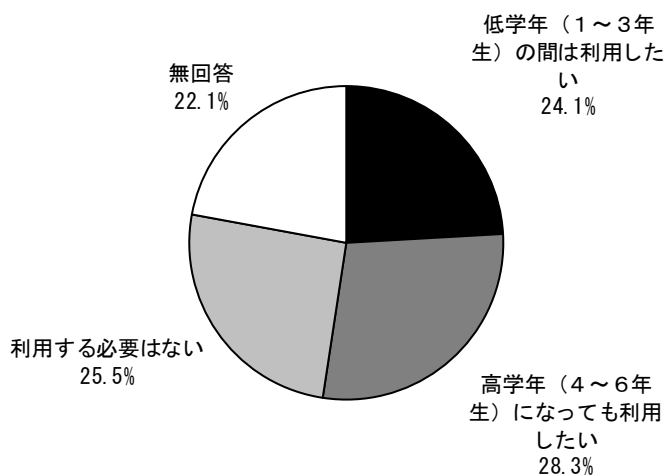
■利用希望開始時刻(左)と終了時刻(右)

開始時刻では有効回答が2件で、全て「8時」となっています。終了時刻では、有効回答が2件、うち1件が「18時」、1件が「20時以降」となっています。

問39 長期休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。(SA)

「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が 28.3%で最も高く、次いで「利用する必要はない」が 25.5%となっています。

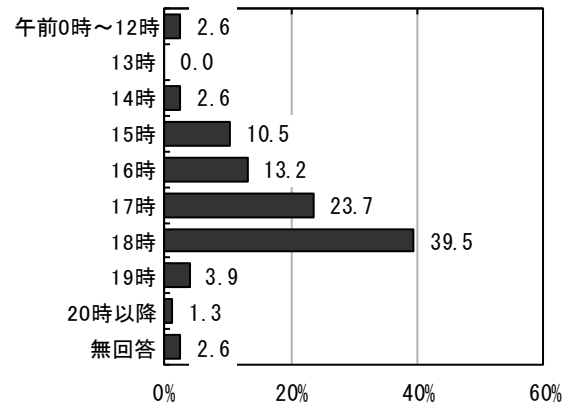
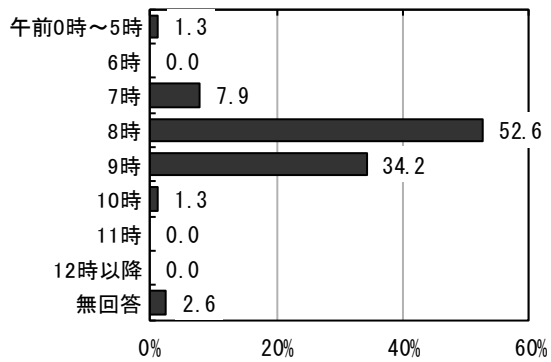
(SA) N=145



■ 利用希望開始時刻（左）と終了時刻（右）

(数量) N=76

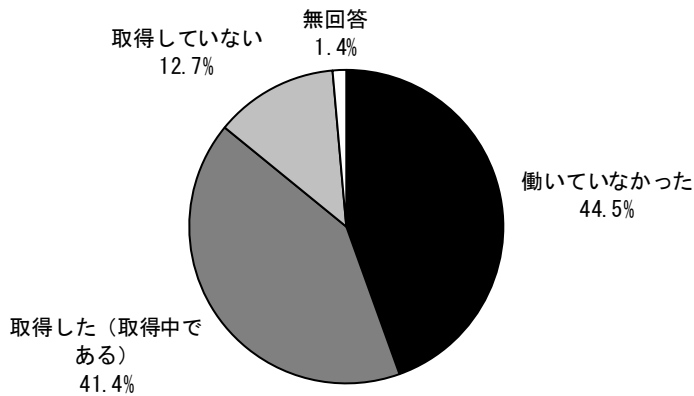
(数量) N=76



問40 母 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか (SA)

「働いていなかった」が 44.5%で最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 41.4%となっています。

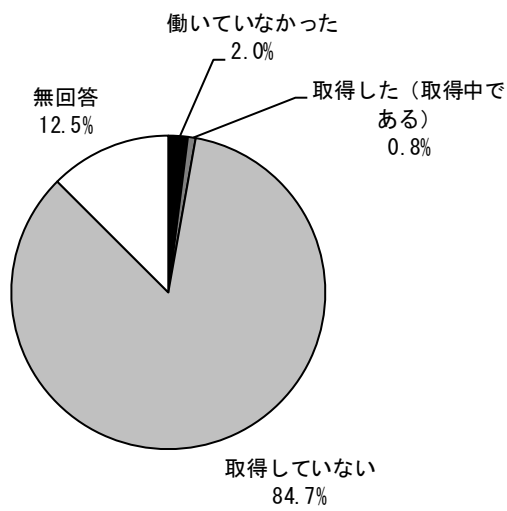
(SA) N=497



問40 父 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか (SA)

「取得していない」が84.7%を占めています。

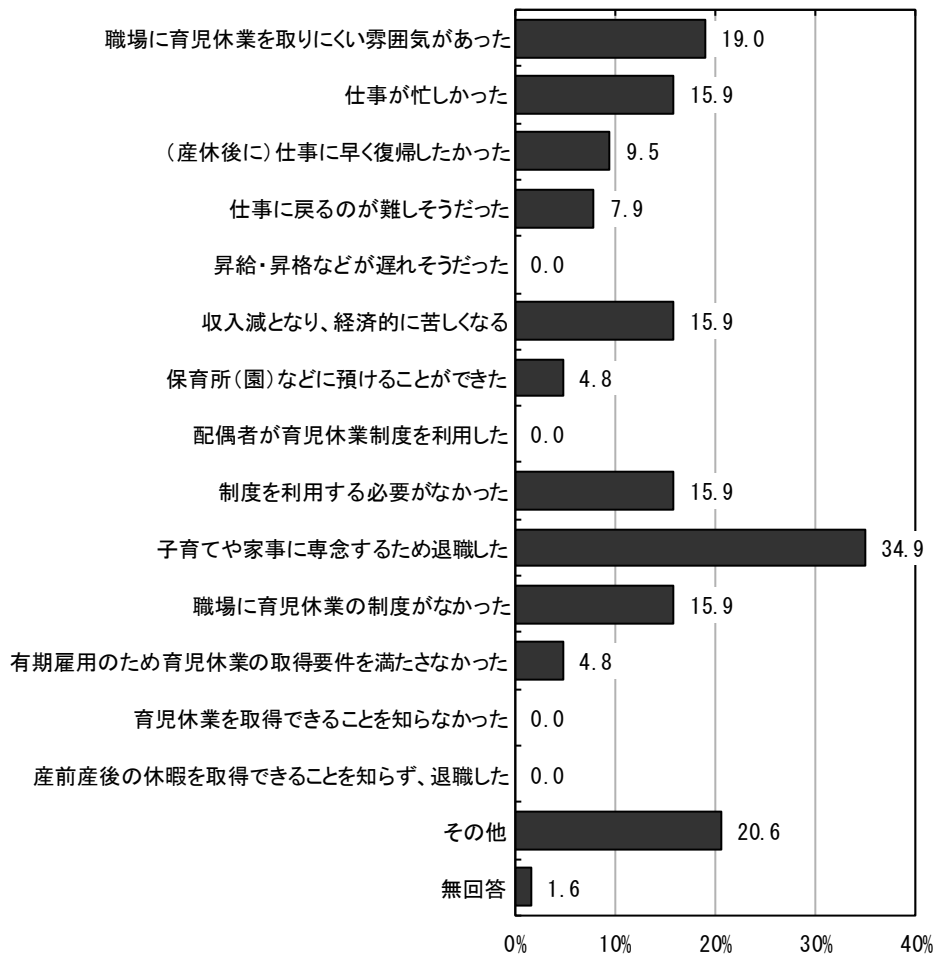
(SA) N=497



問40 母 取得していない理由 (MA)

「子育てや家事に専念するため退職した」が **34.9%** で突出しています。「その他」が **20.6%**、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が **19.0%** で続いています。

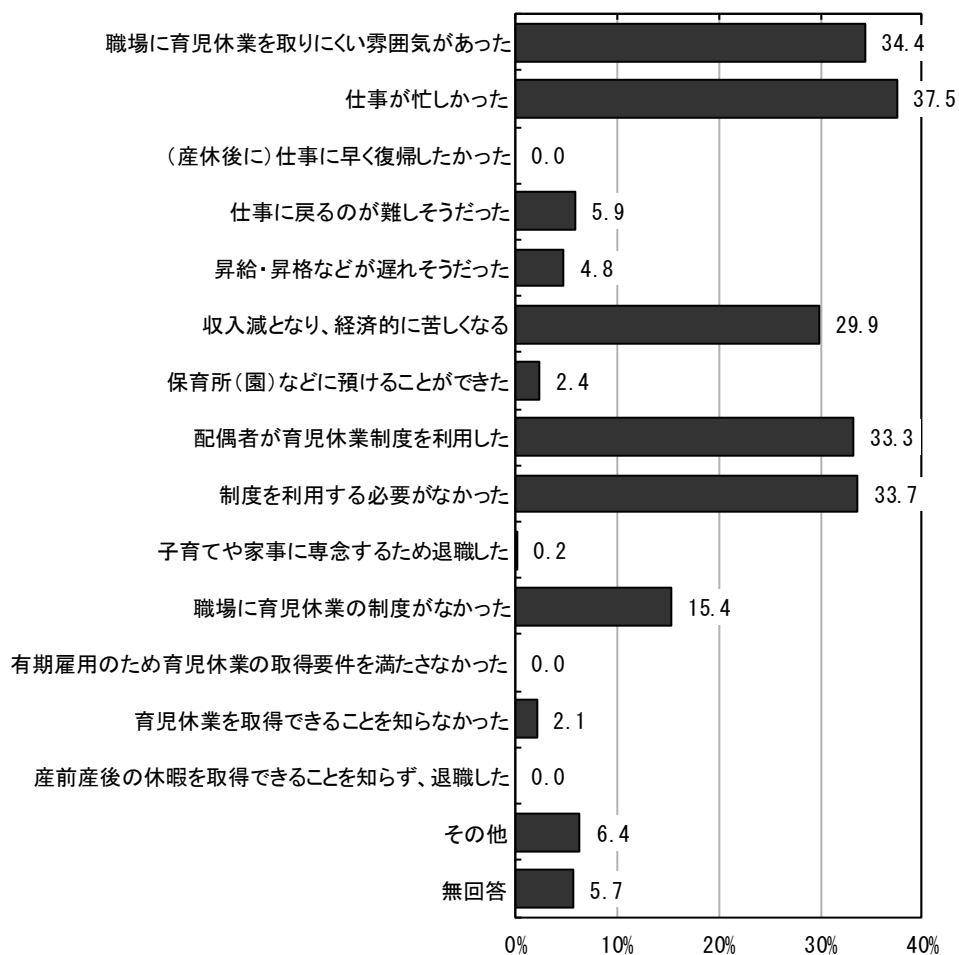
(MA) N=63



問40 父 取得していない理由 (MA)

「仕事が忙しかった」が37.5%で最も高くなっています。次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が34.4%、「制度を利用する必要がなかった」が33.7%が続いています。

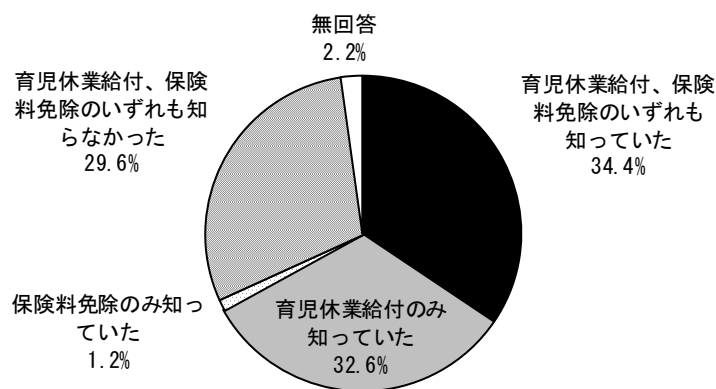
(MA) N=421



問40-1 健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みのことをご存じでしたか。(SA)

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が34.4%で最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が32.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が29.6%が続いています。

(SA) N=497

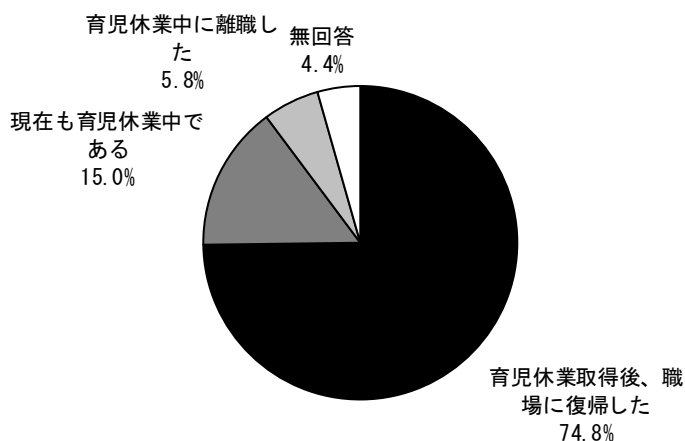


問40で「取得した(取得中である)」と回答した方

問40-2 母 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(SA)

「育児休業取得後、職場に復帰した」が74.8%を占めています。

(SA) N=206



問40-2 父 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(SA)

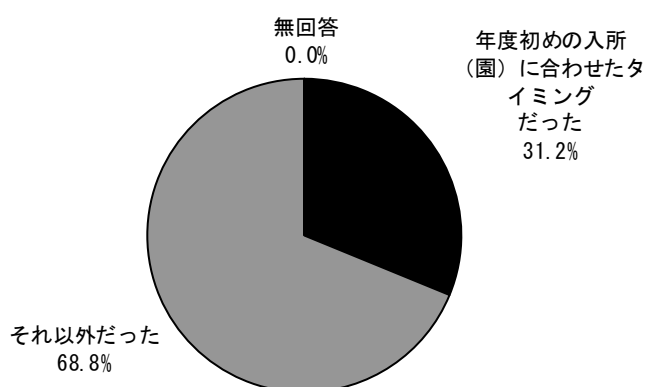
有効回答が4件で、うち3件が「育児休業取得後、職場に復帰した」、1件が「育児休業中に離職した」となっています。

問40-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問40-3 母 職場に復帰したタイミングはいつですか (SA)

「それ以外だった」が68.8%を占めています。

(SA) N=154



問40-3 父 職場に復帰したタイミングはいつですか (SA)

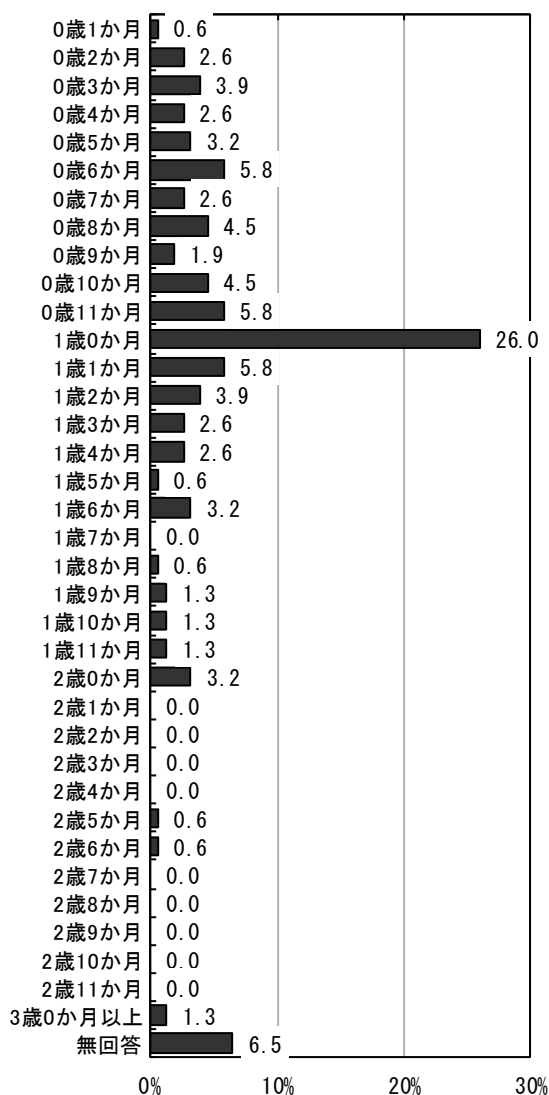
有効回答が1件で「それ以外だった」となっています。

問 40-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

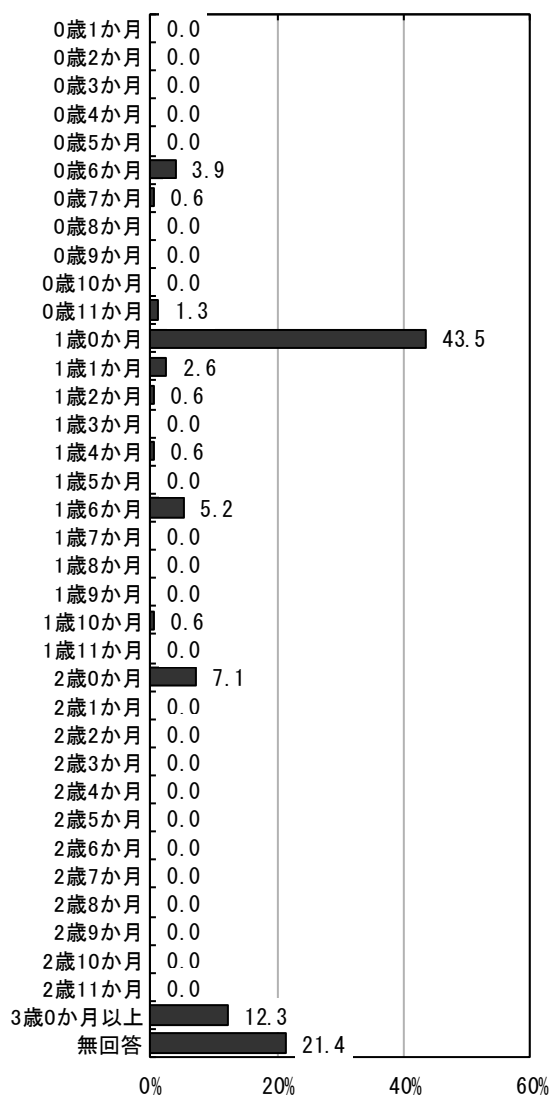
問40-4 母 育児休業から実際にお子さんがいくつのときに職場復帰しましたか（左）また希望としてどのくらい取得したかったですか（数量）

実際の復帰時期では、「1歳0か月」が26.0%で突出しています。希望では、「1歳0か月」が43.5%で突出しています。「3歳0か月以上」が12.3%、「2歳0か月」が7.1%が続いています。

(数量) N=154



(数量) N=154



問40-4 父 育児休業から実際にお子さんがいくつのときに職場復帰しましたか。また希望としてどのくらい取得したかったですか（数量）

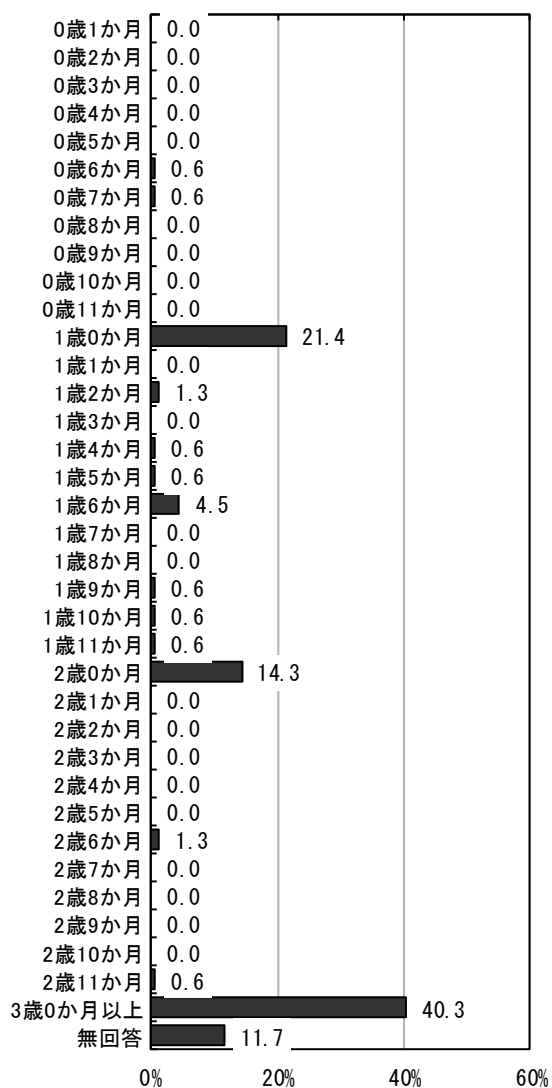
実際の復帰時期では、有効回答が1件で「0歳2か月」となっています。希望では、有効回答が2件で、うち1件が「0歳1か月」、1件が「0歳6か月」となっています。

問40-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問40-5 育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてお子さんがいくつのときまで取りたかったですか（数量）

母については、「3歳0か月以上」が40.3%で突出しています（グラフ左）。「1歳0か月」が21.4%、「2歳0か月」が14.3%で続いています。父については、有効回答が2件で、うち1件が「0歳1か月」、1件が「1歳0か月」となっています。

（数量） N=154

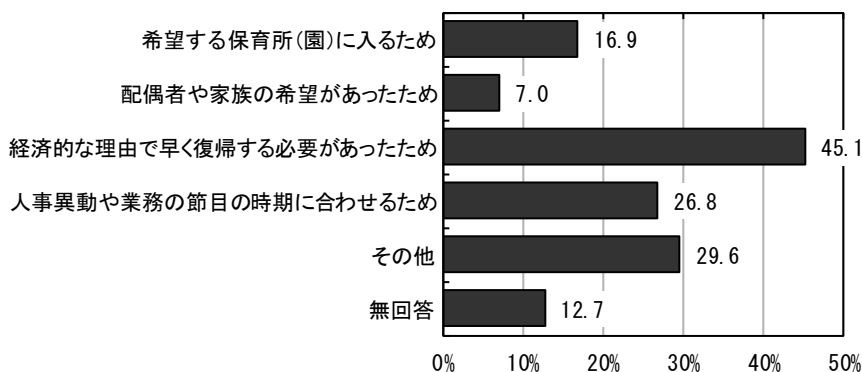


問 40-4 で実際の復帰と希望が異なる方

問40-6(1) 母 希望より早く職場復帰した理由は何ですか (MA)

「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 45.1%で最も高くなっています。次いで「その他」が 29.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 26.8%で続いています。

(MA) N=71



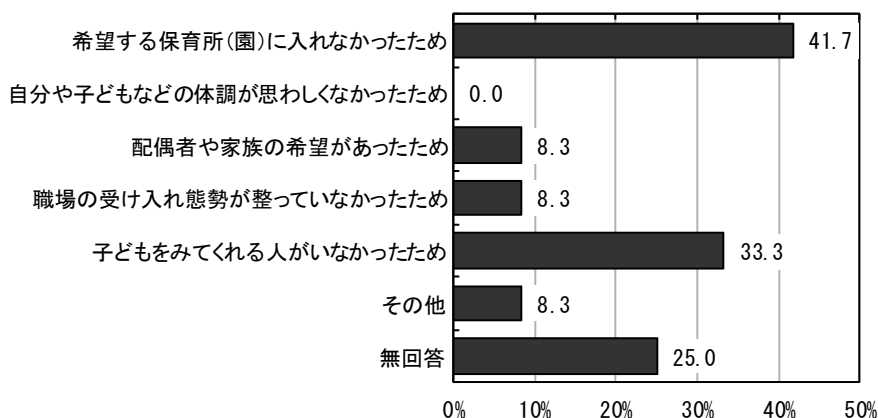
問40-6(1) 父 希望より早く職場復帰した理由は何ですか (MA)

有効回答がありません。

問40-6(2) 母 希望より遅く職場復帰した理由は何ですか (MA)

「希望する保育所(園)に入れなかったため」が 41.7%で最も高くなっています。次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 33.3%となっています。

(MA) N=12



問40-6(2) 父 希望より遅く職場復帰した理由は何ですか (MA)

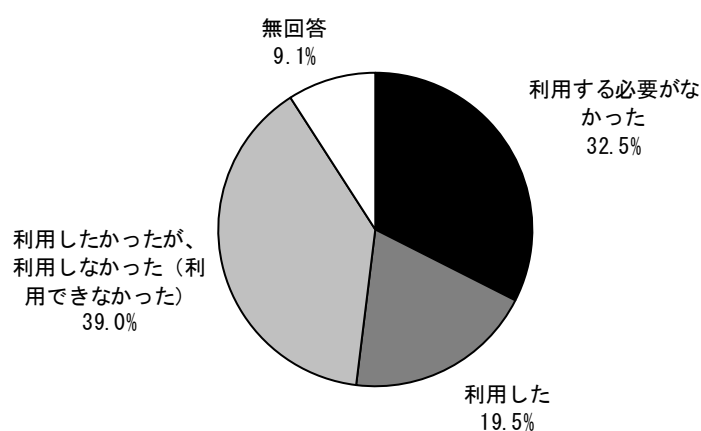
有効回答がありません。

問 40-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問40-7 母 育児休業から復帰後、短時間勤務制度を利用しましたか (SA)

「利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」が 39.0%で最も高く、次いで「利用する必要がなかった」が 32.5%となっています。

(SA) N=154



問40-7 父 育児休業から復帰後、短時間勤務制度を利用しましたか (SA)

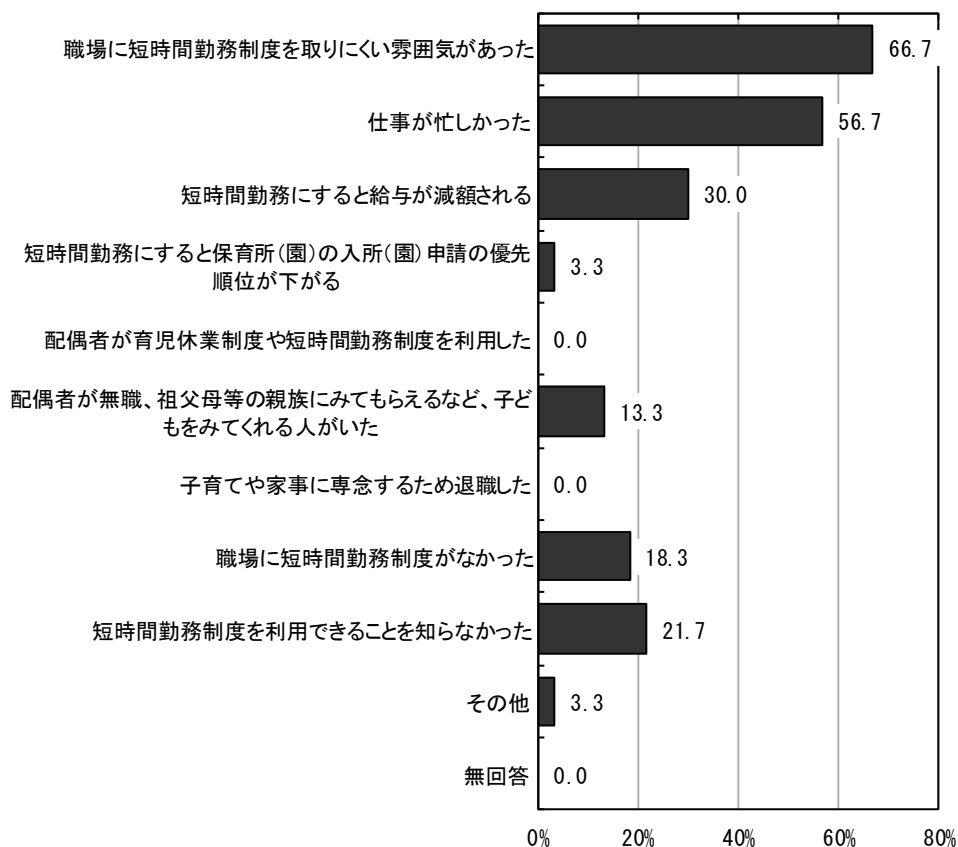
有効回答が3件で、うち2件が「利用する必要がなかった」、1件が「利用した」となっています。

問 40-7で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方

問40-8 母 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか（MA）

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が66.7%で最も高くなっています。次いで「仕事が忙しかった」が56.7%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が30.0%で続いています。

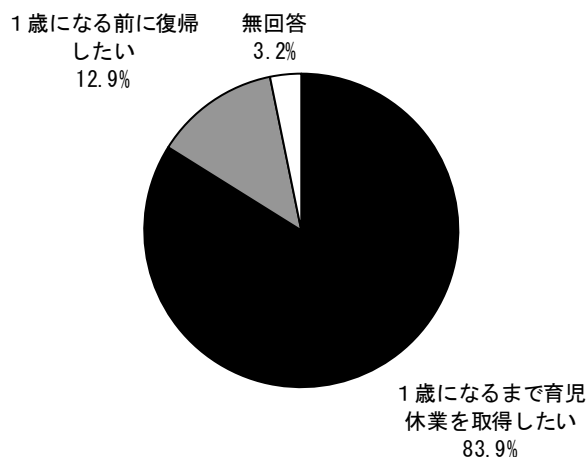
(MA) N=60



問40-9 母 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所（園）等）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか（SA）

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が83.9%を占めています。

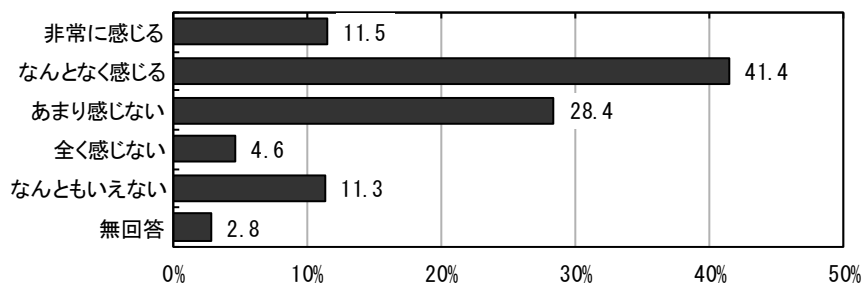
(SA) N=31



問41 子育てに関して不安感や負担などを感じますか。（SA）

「なんとなく感じる」が41.4%で最も高くなっています。次いで「あまり感じない」が28.4%、「非常に感じる」が11.5%が続いています。

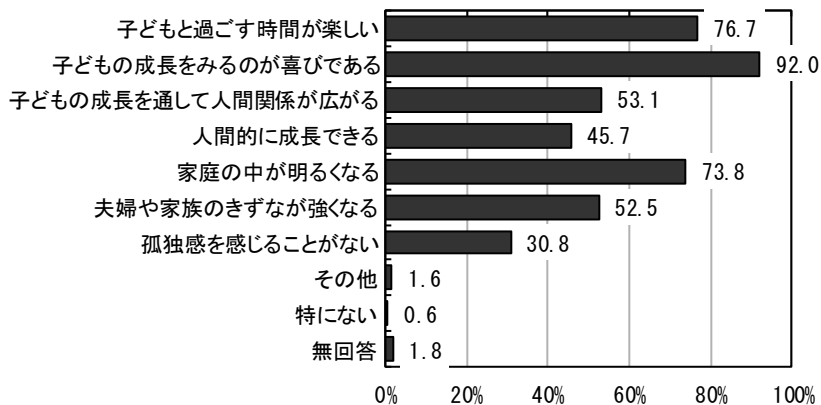
(SA) N=497



問42 子育てをしていて良かったことや喜びを感じたことはありますか。 (MA)

「子どもの成長をみるのが喜びである」が92.0%で最も高くなっています。次いで「子どもと過ごす時間が楽しい」が76.7%、「家庭の中が明るくなる」が73.8%が続いています。

(MA) N=497

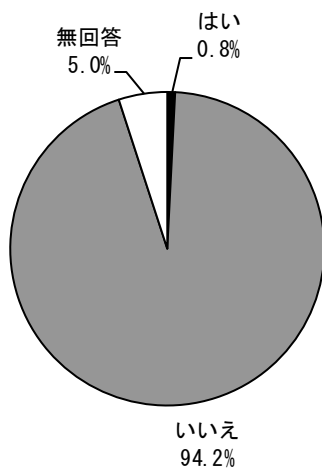


問43 今までの子育てのなかで、次のような経験がありましたか

■食事を与えない、風呂に入れないなど子どもの世話をしなかった (SA)

「いいえ」が94.2%を占めています。

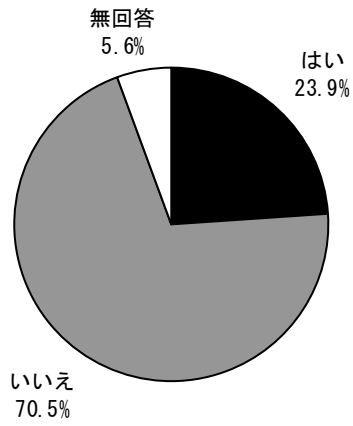
(SA) N=497



■お尻、背中、頭など、体をひどく叩いた (SA)

「いいえ」が 70.5%を占めています。

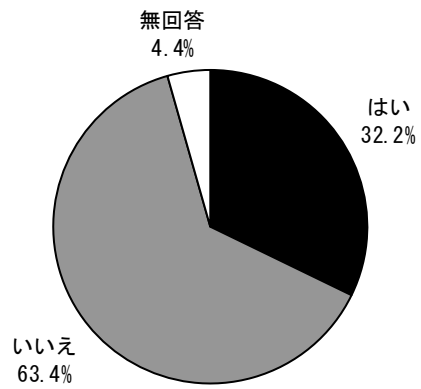
(SA) N=497



■子どもが傷つくようなひどい言葉を言った (SA)

「いいえ」が 63.4%を占めています。

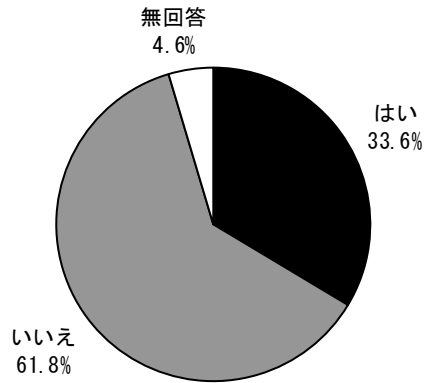
(SA) N=497



■子どもを無視したり、否定的な態度をとったりした (SA)

「いいえ」が61.8%を占めています。

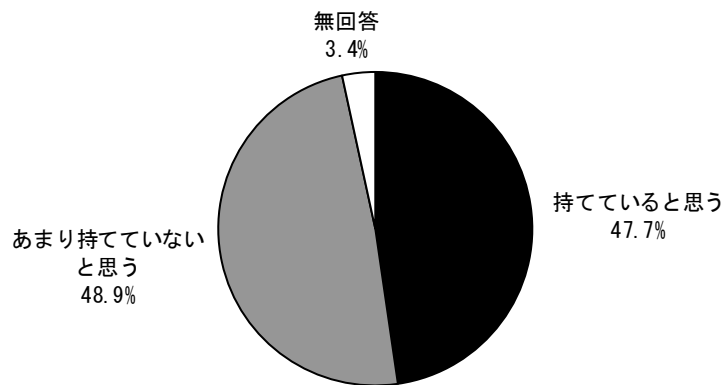
(SA) N=497



問44 平日、ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間を持てていると思いますか。(SA)

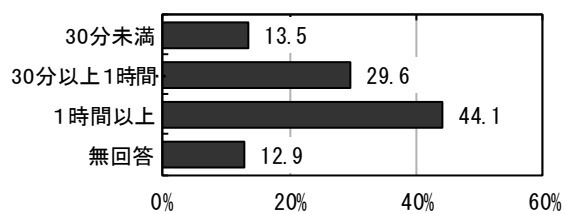
「あまり持てていないと思う」が48.9%、「持てていると思う」が47.7%で拮抗しています。

(SA) N=497



■1日当たりどのくらいの時間をもてていると思うか

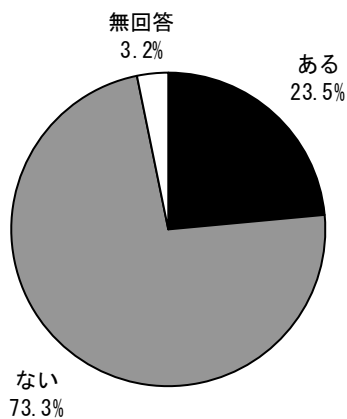
(SA) N=497



問45① 『ふれあいいいききサロン』を活用した交流事業に参加したことがありますか (SA)

「ない」が73.3%を占めています。

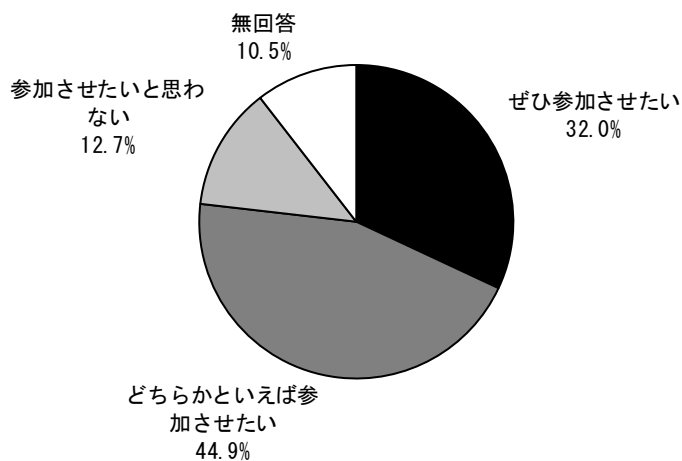
(SA) N=497



問45② 『ふれあいいいききサロン』を活用した交流事業に今後参加させたいと思いますか (SA)

「どちらかといえば参加させたい」が44.9%で最も高く、次いで「ぜひ参加させたい」が32.0%となっています。

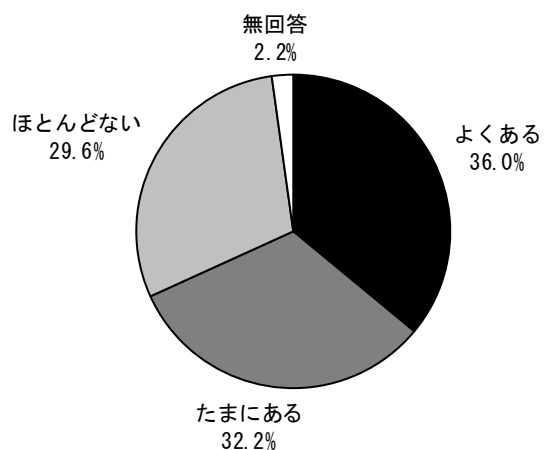
(SA) N=497



問45③ 日ごろ地域の祖父母世代と関わるがありますか (SA)

「よくある」が36.0%で最も高く、次いで「たまにある」が32.2%となっています。

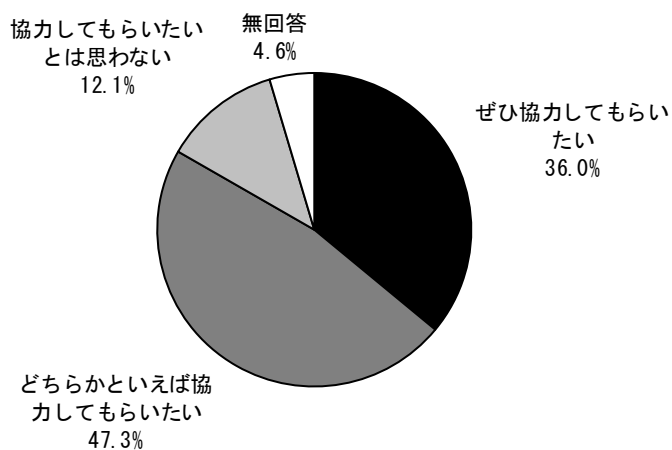
(SA) N=497



問45④ 今後地域の祖父母世代に子育てについて協力してもらいたいですか (SA)

「どちらかといえば協力してもらいたい」が47.3%で最も高く、次いで「ぜひ協力してもらいたい」が36.0%となっています。

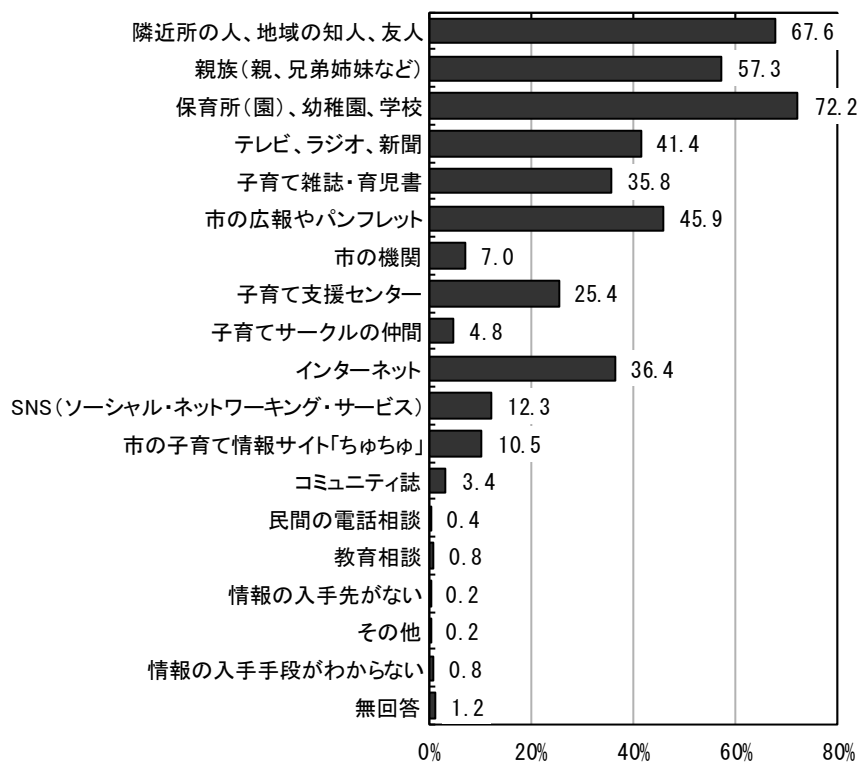
(SA) N=497



問46 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(MA)

「保育所(園)、幼稚園、学校」が72.2%で最も高くなっています。次いで「隣近所の人、地域の知人、友人」が67.6%、「親族(親、兄弟姉妹など)」が57.3%が続いています。

(MA) N=497



問47 府中市における以下の分野についてどのように感じていますか (SA)

「はい」の割合を全ての項目で比べると、「出産以後も母子ともに健康であるための支援は充実していると感じますか」が58.4%で最も高く、次いで「出産まで母子ともに健康であるための支援は充実していると感じますか」が44.7%、「子育てママ(パパ)の交流づくりの機会は充実していると感じますか」が42.7%で続いています。「いいえ」の割合を全ての項目で比べると、「子どもが安心して遊べる場所が整っていると思いますか」が45.3%で最も高く、次いで「仕事と子育てを両立する環境は整っていると思いますか」が45.1%となっており、他の項目と比べて際立っています。

(「はい」の割合が高い順に記載)

(SA) N=497

